

# 令和3年度当初予算 主要事務事業説明資料

いま、時代は大転換期  
環境・DXで変革の先駆けに



松本市財政部財政課

## 目 次

1	会計別歳入歳出予算額	1
2	予算編成の取組み	
(1)	予算の規模	3
(2)	松本市の財政状況	4
ア	一般会計の当初予算の推移	4
イ	市債残高・基金残高の推移	5
(3)	令和3年度当初予算における重点事業	6
(4)	事業棚卸結果の予算への反映状況	7
(5)	中核市移行に伴う予算の影響	7
3	資料編	
(1)	市債残高、基金の状況	9
ア	市債残高（一般会計）	9
イ	基金の状況	10
(2)	市債、基金の主な活用状況	11
(3)	令和3年度当初予算における重点事業一覧	13
4	一般会計予算額	
(1)	歳入予算	21
(2)	歳出予算(款別)	22
(3)	歳出予算(性質別)	23
(4)	一般会計の構成比	24
5	主要事務事業	
(1)	一般会計	
ア	歳入	25
イ	歳出	33
(2)	特別会計	66
(3)	企業会計	76

# 1 会計別歳入歳出予算額

## (1) 令和2年度当初予算対比

(単位：千円)

会 計 名		令和3年度 当初予算額 (a)	令和2年度 当初予算額 (b)	増 減 額 (a) - (b)	対前年度増減率 (%)	
					3年度/2年度	2年度/元年度
一 般 会 計		101,160,000	89,510,000	11,650,000	13.0	1.7
特 別 会 計	母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 金	32,870	—	32,870	皆増	—
	霊 園	181,770	153,720	28,050	18.2	12.8
	地域排水施設事業	93,220	92,890	330	0.4	0.5
	国 民 健 康 保 険	24,018,870	23,063,200	955,670	4.1	△ 1.2
	( 事 業 勘 定 )	23,940,980	22,997,740	943,240	4.1	△ 1.2
	( 直 診 勘 定 )	77,890	65,460	12,430	19.0	0.6
	後 期 高 齢 者 医 療	3,260,990	3,374,340	△ 113,350	△ 3.4	10.9
	介 護 保 険	22,904,510	22,915,990	△ 11,480	△ 0.1	3.2
	農 業 集 落 排 水 事 業	105,110	105,240	△ 130	△ 0.1	6.9
	公 設 地 方 卸 売 市 場	463,040	502,320	△ 39,280	△ 7.8	0.9
	市 街 地 駐 車 場 事 業	262,210	277,610	△ 15,400	△ 5.5	△ 5.8
	奈 川 観 光 施 設 事 業	113,670	212,100	△ 98,430	△ 46.4	76.7
	松 本 城	677,010	717,650	△ 40,640	△ 5.7	24.4
小 計	52,113,270	51,415,060	698,210	1.4	1.3	
企 業 会 計	水 道 事 業	8,494,860	8,295,020	199,840	2.4	3.2
	下 水 道 事 業	12,432,780	12,485,760	△ 52,980	△ 0.4	4.3
	病 院 事 業	5,771,040	5,872,090	△ 101,050	△ 1.7	△ 0.8
	上 高 地 観 光 施 設 事 業	431,590	446,670	△ 15,080	△ 3.4	2.5
	小 計	27,130,270	27,099,540	30,730	0.1	2.8
合 計	180,403,540	168,024,600	12,378,940	7.4	1.8	

## (2) 令和2年度6月補正後予算対比

(単位：千円)

会 計 名	令和3年度 当初予算額 (a)	令和2年度 6月補正後額 (b)	増 減 額 (a) - (b)	対前年度増減率 (%)		
				3年度/2年度	2年度/元年度	
一 般 会 計	101,160,000	91,909,870	9,250,130	10.1	1.7	
特 別 会 計	母子父子寡婦 福祉資金貸付金	32,870	—	32,870	皆増	—
	霊 園	181,770	153,720	28,050	18.2	12.8
	地域排水施設事業	93,220	92,890	330	0.4	0.5
	国民健康保険	24,018,870	23,063,200	955,670	4.1	△ 1.2
	（事業勘定）	23,940,980	22,997,740	943,240	4.1	△ 1.2
	（直診勘定）	77,890	65,460	12,430	19.0	0.6
	後期高齢者医療	3,260,990	3,374,340	△ 113,350	△ 3.4	10.9
	介護保険	22,904,510	22,915,990	△ 11,480	△ 0.1	3.2
	農業集落排水事業	105,110	105,240	△ 130	△ 0.1	6.9
	公設地方卸売市場	463,040	502,320	△ 39,280	△ 7.8	0.9
	市街地駐車場事業	262,210	277,610	△ 15,400	△ 5.5	△ 5.8
	奈川観光施設事業	113,670	212,100	△ 98,430	△ 46.4	76.7
	松 本 城	677,010	902,850	△ 225,840	△ 25.0	24.4
小 計	52,113,270	51,600,260	513,010	1.0	1.3	
企 業 会 計	水道事業	8,494,860	8,295,020	199,840	2.4	3.2
	下水道事業	12,432,780	12,485,760	△ 52,980	△ 0.4	4.3
	病院事業	5,771,040	5,872,090	△ 101,050	△ 1.7	△ 0.8
	上高地観光施設事業	431,590	446,670	△ 15,080	△ 3.4	2.5
	小 計	27,130,270	27,099,540	30,730	0.1	2.8
合 計	180,403,540	170,609,670	9,793,870	5.7	1.8	

※ 「令和2年度6月補正後額」には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（追加提出分）の額は含まない。

※ 「3年度/2年度」の増減率は、令和3年度当初と令和2年度6月補正後との比較

## 2 予算編成の取組み

明年度は、現在策定中の松本市総合計画（基本構想2030及び第11次基本計画）の初年度であり、計画の推進に当たり、大事な第一歩を踏み出す年となります。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、人々の動きは大きく制限され、全世界が経済活動の停滞及び景気の悪化、医療体制崩壊の危機などに直面しています。松本市も例に漏れず、大きな税収の減と感染症対策により、厳しい財政状況になることが予想されます。

一方で、こうした現状は、すべての人々にとって厳しい試練となると同時に、いずれ変革しなければならなかった、潜在的な社会の課題を浮き彫りにする機会となりました。このタイミングを変革の契機と前向きに捉え、数十年先の未来を見据えた事業に積極的に取り組み、ひいては市民生活をさらに暮らしやすく、魅力あるものにするための予算編成としました。

### (1) 予算の規模

**ア 一般会計は、1,011億6,000万円 前年度当初予算に比べ、116億5,000万円 13.0%の増です。**

増額の主な理由は、

- ・令和2年度当初予算を骨格予算として編成したことによる影響  
約24億円の増
- ・中核市移行に伴う影響  
約12億3,000万円の増
- ・新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種や中小企業金融対策に伴う経費  
約51億8,000万円の増
- ・基幹博物館建設や美術館大規模改修事業など大型建設事業に伴う経費  
約54億4,000万円 など

なお、政策的経費の肉付けを行った「令和2年度6月補正後」と比較すると、92億5,013万円 10.1%の増となります。

※ 新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（追加提出分）額は除く

**イ 特別会計は、11会計で、521億1,327万円 前年度当初予算に比べ、6億9,821万円 1.4%の増です。**

中核市移行に伴い、母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計を設置したことにより、昨年度から1会計増となっています。

**ウ 企業会計は、4会計で、271億3,027万円 前年度当初予算に比べ、3,073万円 0.1%の増です。**

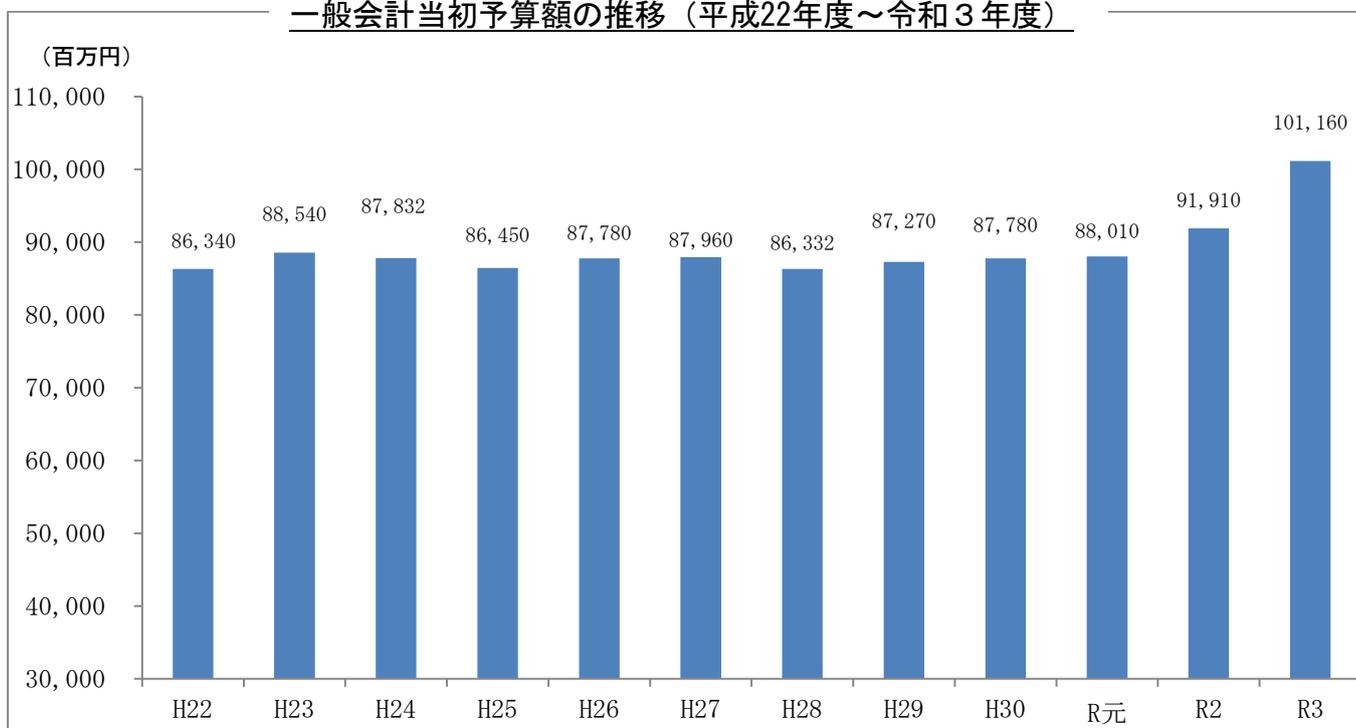
**エ 全会計では、1,804億354万円 前年度当初予算に比べ、123億7,894万円 7.4%の増です。**

## (2) 松本市の財政状況

### ア 一般会計の当初予算の推移

本市は、「計画行政の推進」と「健全財政の堅持」を基本姿勢に、安定した財政運営を行ってきました。一般会計の当初予算額は、800億円台後半で推移していましたが、令和3年度は、中核市移行や新型コロナウイルス感染症対策による影響に加え、基幹博物館建設や美術館大規模改修事業など大型建設事業に積極的に取り組むため、当初予算としては、初めて1,000億円を超えました。限られた財源の中で、事業の重点化、費用対効果の検証を進め、引き続き安定した財政運営に努めます。

一般会計当初予算額の推移（平成22年度～令和3年度）



年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27
予算額 (百万円)	86,340	88,540	87,832	86,450	87,780	87,960
対前年度増減率(%)	10.5%	2.5%	△ 0.8%	△ 1.6%	1.5%	0.2%
特記	波田合併		骨格予算+ 6月補正後			

年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3
予算額 (百万円)	86,332	87,270	87,780	88,010	91,910	101,160
対前年度増減率(%)	△ 1.9%	1.1%	0.6%	0.3%	4.4%	10.1%
特記	骨格予算+ 6月補正後				(※)骨格予算 6月補正後	

※ 令和2年度6月補正後には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（追加提出分）の額は含まない。

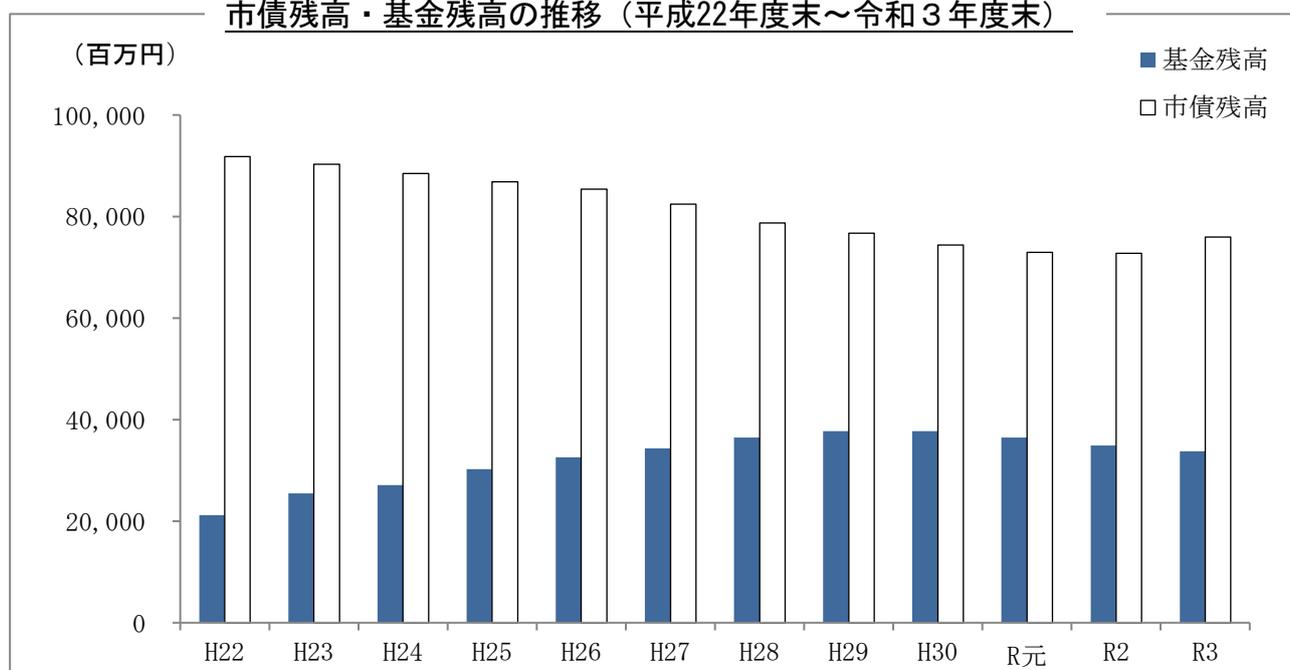
## イ 市債残高・基金残高の推移

平成17年度の周辺4村、平成21年度の旧波田町との合併により、市債残高が増加しましたが、平成18年度から「新規発行額を元金償還額以内に抑える」ことにより、市債残高の減少に努めてきました。この取組みにより、ピーク時と比較して、240億円以上の市債残高を減少させることができました。

今後は、大型建設事業が増加する見込みであり、財政運営の厳しさも増すことから、市債残高の抑制を図りながらも的確に市債活用を行っていきます。また、基金については、災害時や計画的な施設の更新に備えて積立てを実施し、財源を確保していきます。

令和3年度末	一般会計市債残高見込額	759億8,402万円
令和3年度末	一般会計基金残高見込額	337億4,310万円

市債残高・基金残高の推移（平成22年度末～令和3年度末）



年度	H22	H23	H24	H25	H26
市債残高 (百万円)	91,831	90,334	88,459	86,832	85,369
基金残高 (百万円)	21,170	25,476	27,127	30,257	32,587

年度	H27	H28	H29	H30	R元
市債残高 (百万円)	82,451	78,740	76,701	74,418	72,954
基金残高 (百万円)	34,317	36,490	37,741	37,746	36,452

年度	R2(見込)	R3(見込)
市債残高 (百万円)	72,779	75,984
基金残高 (百万円)	34,915	33,743

### (3) 令和3年度当初予算における重点事業

これまで、基本構想2020・第10次基本計画における「5つの重点目標」、「6つのまちづくりの基本目標」への取組みを軸に予算編成を行ってきましたが、現行の計画は令和2年度をもって終了します。

新たな総合計画である基本構想2030・第11次基本計画は現在策定中のため、令和3年度当初予算は、実施計画第51号における重点的に取り組むべき事業を5つの分野に整理し、予算計上しました。

#### ア 重点事業の総括（5分野ごと） [73事業 49億9,162万円]

重点事業	事業数	予算額
子育て・教育	11	6億5,117万円
交通・まちづくり	9	12億6,854万円
産業・経済	26	10億7,557万円
防災・SDGs	18	18億5,282万円
市役所・住民自治	9	1億4,352万円
合計	73	49億9,162万円

【令和3年度当初予算における重点事業一覧 P13】

## (4) 事業棚卸の当初予算への反映状況

〔効果額 2, 432万円〕

令和2年度に取り組んだ事業棚卸により、2, 432万円の縮減効果がありました。

## ア 事業棚卸効果額（一般会計）

(ア) 総事業数 1, 115事業

(イ) 棚卸対象事業数 264事業

(ウ) 棚卸結果

方向性	事業数	A R2予算額 B R3予算額 C 効果額 (B-A)	主な増減理由
① 廃止を検討する事業	29	A 1億2,864万円 B 1億432万円 C △2,432万円	平日ノーマイカーデー△653万円 観光都市交流事業 △589万円 健康寿命延伸都市推進事業 △420万円
② 縮減や内容の見直しを行う事業	77	A 17億8,343万円 B 17億8,818万円 C 475万円	新庁舎建設事業 △3億3,179万円 児童館整備事業 △1億6,679万円 学校教育情報化推進事業 4億6,424万円
③ 現状どおり継続する事業	152	A 56億9,974万円 B 120億5,395万円 C 63億5,421万円	基幹博物館整備事業 27億4,136万円 美術館大規模改修事業 18億6,287万円 単独松本城周辺整備事業 6億8,675万円
④ 令和3年度以降拡充を検討する事業	6	A 7,068万円 B 2億2,084万円 C 1億5,016万円	社会保障・税番号制度関係事業 1億613万円 アルプス公園整備事業 4,549万円
合計	264	A 76億8,249万円 B 141億6,729万円 C 64億8,480万円	

## (5) 中核市移行に伴う予算の影響

〔影響額 歳入 10億3,704万円〕

〔 歳出 12億2,722万円〕

歳入・歳出予算のうち、中核市移行に伴う影響額の増減をまとめたものです。

## ア 歳入

項目	中核市移行に伴う影響額	備考・増減理由等
普通交付税における 基準財政需要額	8億6,280万円増	・令和2年度普通交付税算定結果に基づく基準財政需要額の増加見込額
特別交付税	4,784万円増	・以下の経費に係る特別交付税措置分見込み ○軽費老人ホーム: +3,588万円 ○包括外部監査: +1,196万円
国庫支出金	1億 829万円増	○小児慢性特定疾病負担金: +3,762万円 ○特定不妊治療費補助金: +2,701万円
県支出金	△2,242万円減	△生活保護費県負担金: △4,014万円 △民生児童委員活動費交付金: △3,555万円 ○(臨時)新型コロナウイルス感染症相談窓口設置委託金: +1億1,736万円
手数料等	4,053万円増	○と畜検査手数料: +2,153万円 ○食品衛生法関係手数料: +1,394万円
計	10億3,704万円増	

## イ 歳出

項目	中核市移行に伴う影響額	備考・増減理由等
事業費		
民生行政	2億3,957万円増	○軽費老人ホーム補助事業費: +1億4,330万円 ○小児慢性特定疾病医療費給付事業費: +8,071万円
保健衛生	3億5,278万円増	○(臨時)感染症対策事業費: +1億7,284万円 ○少子化対策事業費: +4,830万円 ○食品・生活衛生事業費: +7,754万円
環境行政	3,070万円増	○公害対策関係費: +1,433万円 ○廃棄物対策事業費: +1,604万円
文教行政	1,000万円増	○学校支援事業費: +1,000万円
その他	1,325万円増	○包括外部監査費: +1,196万円
人件費	5億8,092万円増	・一般職: 78人
計	12億2,722万円増	

### 3 資料編

#### (1) 市債残高、基金の状況

##### ア 市債残高（一般会計）

(単位：百万円)

年 度	区分	決算(予算) 規模額	市債借入額	元金償還額	年度末 市債残高
平成22年度	決算	91,645	9,050	9,937	91,831
平成23年度	決算	94,004	8,512	10,012	90,334
平成24年度	決算	89,840	8,206	10,081	88,459
平成25年度	決算	90,048	8,665	10,291	86,832
平成26年度	決算	91,525	8,487	9,950	85,369
平成27年度	決算	88,622	6,998	9,916	82,451
平成28年度	決算	90,490	6,639	10,350	78,740
平成29年度	決算	89,611	7,250	10,220	※1 76,701
平成30年度	決算	87,444	7,217	9,500	74,418
令和元年度	決算	92,224	7,631	9,096	72,953
令和2年度	予算	※2 126,326	※3 8,741	8,915	72,779
令和3年度	予算	101,160	12,101	8,896	75,984

表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

- ※1 平成28年度末で城山介護老人保健施設事業特別会計が廃止されたことに伴い、同特別会計の市債が一般会計に承継されたため、平成29年度決算時に同特別会計分931百万円が追加
- ※2 令和2年度の一般会計予算額は2月補正後の見込
- ※3 令和2年度の市債借入額(元年度繰越含む)・元金償還額・年度末市債残高は2月補正後の見込

## イ 基金の状況

(単位:千円)

基金名 (一般会計分)	R元年度 決算額	R2年度予算(2月補正後)		R2年度末	R3年度当初予算		R3年度末
		積立額	取崩額	現在高見込	積立額	取崩額	現在高見込
財政調整基金	12,861,652	901,610	1,057,400	12,705,862	13,150	488,330	12,230,682
減債基金	6,322,518	320	220,000	6,102,838	70	220,000	5,882,908
特定目的基金	17,267,659	821,240	1,982,690	16,106,209	210,570	687,270	15,629,509
地域振興基金	3,552,620	6,200	235,600	3,323,220	7,020	11,470	3,318,770
庁舎整備基金	332,111	370	25,530	306,951	370	17,820	289,501
小中学校施設整備基金	2,454,708	2,370	0	2,457,078	2,710	0	2,459,788
スポーツ施設整備基金	1,252,940	1,400	1,202,020	52,320	50	8,080	44,290
美しいまち松本づくり基金	901,739	19,400	13,170	907,969	19,470	0	927,439
芸術文化振興基金	2,491,828	3,140	330,510	2,164,458	2,370	374,390	1,792,438
美術資料収集基金	57,514	70	0	57,584	70	0	57,654
社会福祉基金	1,206,034	66,920	72,560	1,200,394	63,450	71,240	1,192,604
交通及び災害遺児等基金	105,654	0	510	105,144	0	100	105,044
坊主山・緑ヶ丘ライン ガルテン整備基金	148,604	24,810	16,770	156,644	19,410	18,240	157,814
大原・神谷・入山ラインガ ルテン整備基金	17,964	5,590	1,810	21,744	3,710	2,230	23,224
梓川農産物加工施設運営 基金	46,754	60	0	46,814	60	1,940	44,934
観光施設整備基金	523,288	34,690	11,400	546,578	22,920	0	569,498
梓川生涯学習事業基金	210,578	270	64,030	146,818	170	1,280	145,708
工業振興基金	306,728	450	0	307,178	340	0	307,518
庁舎建設基金	3,406,522	3,750	0	3,410,272	3,760	0	3,414,032
森林環境譲与税活用基金	30,430	64,670	4,620	90,480	64,670	9,670	145,480
新型コロナウイルス金融対 策基金	0	421,140	0	421,140	0	166,650	254,490
その他の特定目的基金	221,643	165,940	4,160	383,423	20	4,160	379,283
計	36,451,829	1,723,170	3,260,090	34,914,909	223,790	1,395,600	33,743,099

表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

## (2) 市債、基金の主な活用状況

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、市税をはじめとする一般財源の大幅な減収が避けられない厳しい財政状況の中、市債や基金を有効に活用し、財源の確保に努めました。

特に、市債に関しては、令和3年度から基幹博物館の整備が本格化し、美術館の大規模改修にも着手するなど建設事業費が増加することから、元金償還額の範囲を超える市債を発行しますが、今後も財政規律を崩すことなく、有利な起債を最優先に的確かつ積極的な活用を行っていきます。

### ア 市債の主な活用状況 [令和3年度 121億 80万円を発行]

起債区分	主な事業内容	市債発行額
公共事業等	中条白板線整備事業 市道7003号線整備事業 村井駅周辺整備事業 等	10億3,710万円
一般廃棄物処理事業	エコトピア山田再整備事業	4億1,680万円
合併特例事業	基幹博物館整備事業 内環状北線整備事業	30億9,570万円
緊急防災・減災事業	地域防災行政無線整備事業(同報系) 消防団詰所等整備事業 等	3億3,990万円
過疎対策事業	四賀地区道路整備事業 安曇地区除雪車両更新事業 林道奈川安曇線改良事業 等	1億8,590万円
一般単独事業	美術館大規模改修事業	13億9,980万円
臨時財政対策債		54億2,000万円

### イ 基金の主な活用状況 [令和3年度 13億9,560万円を充当]

基金名	主な充当事業	基金充当額
財政調整基金	全体の財源不足に充当	4億8,833万円
地域振興基金	水輪花火大会負担金 地域づくりインターンシップ戦略事業 等	1,147万円
庁舎整備基金	本庁舎冷温水発生機、空調配管修繕	1,782万円
芸術文化振興基金	基幹博物館整備事業 美術館大規模改修事業 等	3億7,439万円
社会福祉基金	生活総合機能改善機器賃貸 西部保健センター修繕工事 等	7,124万円
新型コロナウイルス 金融対策基金	中小企業金融対策資金利子補助金	1億6,665万円

## ウ 合併特例債の活用状況

平成17年度の4村との合併により発行が可能となった合併特例債を活用し、合併後の一体性の確立や均衡ある発展に資する事業に取り組んでいます。合併特例債は、合併後の20年間に対象事業費の95%まで借入れが可能で、後年度、借入額の70%が地方交付税により国から措置されます。松本市では、令和7年度までに限度額内で発行が可能です。

〔発行限度額 357億5,790万円〕

区 分	充当額	主な事業
学 校 ・ 教 育 施 設	78億9,600万円	東部学校給食センター建設 四賀小学校建設 梓川小学校体育館改築
博 物 館 ・ 図 書 館	54億1,020万円	基幹博物館建設(※) 梓川図書館建設
駅 前 広 場 等	29億 230万円	松本駅自由通路整備 松本駅お城口整備
保 育 園 ・ 幼 稚 園	19億 670万円	あがた保育園建設 島内保育園未満児等増築 井川城保育園建設
そ の 他 の 施 設	138億4,270万円	市民芸術館大規模改修 四賀地区上水道施設拡張
地 域 振 興 基 金	38億 円	40億円の地域振興基金を造成し、ソフト事業に充当
合 計	357億5,790万円	

※ 基幹博物館建設には、令和4年度充当見込み額を含む。

### (3) 令和3年度当初予算における重点事業一覧

#### 1 子育て・教育

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
衛生費	◎ 母子健康対策費 〔オンラインによる保健指導事業〕	健康づくり課	新型コロナウイルス感染への不安から、外出を自粛する母子に対し、ビデオ通話によるオンラインでの健康相談を行うもの	460
衛生費	◎ 各種予防接種事業費 〔子どものインフルエンザ予防接種助成事業〕	健康づくり課	インフルエンザの予防接種が2回必要な生後6カ月から小学校6年生までの子どもを対象に、接種費用の半額を助成するもの	41,360
教育費	◎ 学校トイレ整備事業費 (小学校費、中学校費)	学校教育課	児童・生徒の生活環境の改善を図るため、トイレの洋式化・乾式化等の整備を図るもの	19,450
総務費	○ プロスポーツ振興事業費 〔プロスポーツ等地域交流活動促進事業〕	スポーツ推進課	市民がプロスポーツを身近に感じようような交流やふれあいの機会を提供し、スポーツの振興を図るもの 〔拡充〕プロスポーツ選手が市内中学校の部活を訪問し、指導するもの	380
民生費	○ 子どもの未来応援事業費 〔子どもの居場所づくり推進事業〕	こども福祉課	食事提供、学習支援及び生活相談を実施している団体に対して交付金を交付し、地域における子どもの居場所づくりを推進するもの 〔拡充〕13会場→16会場で実施予定	4,830
教育費	○ 授業用校用備品充実整備費、ICT教育推進事業費 〔学校教育情報化推進事業〕	学校教育課	教育の情報化による児童生徒の教育環境の向上、教員のICT活用能力及び公務の効率化を図るもの 〔拡充〕ICT支援員11名配置	501,950
民生費	保育所管理運営費・幼稚園管理運営費 〔保育園・幼稚園エアコン設置事業〕	保育課	全市立保育園・幼稚園へエアコンを設置するもの	35,680
民生費	保育園業務ICT化事業費	保育課	保育士の働きやすい環境を整備するため、保育園専用の業務システムを導入・運用するもの	33,320
教育費	学校支援事業費 〔部活動指導員配置促進事業〕	学校指導課	部活動指導体制の充実及び担当教員を支援するため、中学校に部活動指導員を配置するもの	2,440
教育費	学校施設整備事業費 〔障害児等施設整備事業〕	学校教育課	肢体不自由等の障がいを持つ児童生徒の学習環境の支援等を目的として、校舎のバリアフリー化等を実施するもの	7,940
教育費	学校教育食育推進事業費 〔味覚教育〕	学校給食課	食への好奇心を高めるとともに、調和のとれた子どもの発達や地元を大切にす心の醸成を図るため、五感を刺激する体験型の味覚教育を実施するもの 〔令和3年度〕モデル校での試行実施	3,360
「子育て・教育」合計		11事業		651,170

## 2 交通・まちづくり

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
土木費	◎ 交通対策事業費 〔公設民営化事業〕	公共 交通・ 渋滞 対策課	将来に渡って公共交通を維持確保するため、路線バス事業の公設民営体制を構築するもの	33,580
土木費	◎ 交通対策事業費 〔歩行者空間創出恒常化事業〕	公共 交通・ 渋滞 対策課	歩いて楽しいまちづくりができる環境を整えるため、地元組織主導による歩行者天国の実施を支援するもの	3,600
土木費	総合交通戦略推進事業費 〔自転車活用推進計画策定〕	公共 交通・ 渋滞 対策課	「自転車先進都市」の実現を図るため、松本市の実情に応じた推進計画を策定するもの	6,380
土木費	自転車安全利用対策費 〔自転車駐車場改修事業〕	交通 安全課	自転車の利便性を高め、利用の増加を図るため、松本駅お城口広場自転車駐車場等の整備を行うもの	75,510
土木費	駅前広場管理費 〔松本駅自由通路スプリンクラー設備設置〕	維持課	松本駅東西自由通路の立地環境を最大限に生かし、幅広い活用を図るため、お城口からアルプスロの間に消防用設備（スプリンクラー）を設置するもの	11,920
土木費	都市計画策定事業費 〔都市計画道路の見直し〕	都市 政策課	計画決定時からの社会情勢等の変化を反映し、都市計画道路の整備計画を見直すもの	11,700
土木費	街路事業費（都市再生）	建設課	松本駅周辺の都市再生整備計画に基づき、幹線街路の整備促進、交差点改良を行うもの	645,000
土木費	街路事業費（防災安全）	建設課	交通混雑の緩和と安全な歩行空間の確保のため、環状道路の都市計画道路1路線を整備するもの	323,000
土木費	単独街路事業費	建設課	国庫補助を受けて行う街路事業の補完や、県の街路関連事業を行うもの	157,850
「交通・まちづくり」合計		9事業		1,268,540

### 3 産業・経済

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
衛生費	◎ 地球温暖化防止事業費 〔再生可能エネルギー普及 推進事業〕	環境 政策課	再生可能エネルギーの地産地消を推進する ため、各専門家及び行政等で構成され た推進組織を設立し、再生可能エネル ギー事業の具体化を目指すもの	670
農林水 産業費	◎ 農産物生産振興対策事業費 〔収入保険制度加入支援事 業〕	農政課	自然災害等、経営努力では避けられない 収入減少への備えを支援するため、収入 保険の保険料等に対し補助するもの 〔補助率〕新規加入者：対象経費の80% 継続加入者：対象経費の30% 〔補助期間〕新規加入から5年間	6,110
商工費	◎ 産業創発支援事業費 〔まちなかアートプロジェ クト〕	商工課	街なかに新たな人の流れを創出するた め、松本が蓄積してきた工芸・クラフト 文化や地域が誇るアーティストの作品に 接する機会を提供するもの 〔令和3年度〕松本パルコで館外特別展 示を開催（松本市美術館の大規模改修期 間中）	72,000
土木費	◎ 都市中心拠点整備事業費 〔三の丸エリアビジョン作 成事業〕	都市 政策課	三の丸エリアを世界水準の歴史観光エリ アとするため、三の丸エリアビジョンを 作成するもの	11,200
松本城 特別 会計	◎ 施設整備事業費 〔松本城公園等トイレ洋式 化事業〕	松本城 管理 事務所	松本城来場者の利便性向上を図るため、 松本城公園等のトイレを洋式化及び自動 洗浄機付き便座の設置を進めるもの	6,730
総務費	○ スポーツ施設管理運営費 〔スケートボード場拡張事 業〕	スポーツ 推進課	総合体育館敷地内にあるスケートボード 場を、オリンピックを見据えた競技の普 及、認知度の向上を目指すことを目的 に、子どもから大人まで楽しめる施設と して整備するもの 〔拡充〕スケートボード場を約400㎡拡張 し、初心者スペースを確保	23,670
農林水 産業費	○ 農業者育成事業費 〔未来を担う農業経営者支 援事業〕	農政課 ・西部 農林課	認定農業者の経営規模拡大や女性認定農 業者の育成を推進するため、農業機械等 のリース及び取得費用の一部を補助する もの 〔拡充〕スマート農業関連の補助を積極 的に推進	25,800
農林水 産業費	○ 6次産業化支援事業費	農政課	農業の6次産業化による高付加価値化を 支援するため、人材育成や商品開発に要 する経費に対し、補助するもの 〔拡充〕販路開拓の対象経費を拡大、非 対面型販路開拓をメニューに追加	2,180
農林水 産業費	○ 農畜産物マーケティング推 進事業費 〔地産地消・食育推進事 業〕	農政課	食や農への関心を高め、食育や地産地消 を推進するため、農業団体等が子どもや ユース層を対象に行う農業・加工体験活 動に対し、補助するもの 〔拡充〕対象事業に花きの栽培を通じた 加工体験を追加	2,240

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
農林水産業費	○ 農畜産物マーケティング推進事業費 〔農畜産物販路拡大支援事業〕	農政課	松本産農産物の販路拡大や消費拡大を図るため、生産者主体の首都圏等でのイベント出展及びバイヤー招へいの支援や、大消費地でのトップセールスを実施するもの 〔拡充〕首都圏等のバイヤーを招へいし、産地ツアーを実施	1,180
農林水産業費	○ 農畜産物マーケティング推進事業費 〔農畜産物ブランド化推進事業〕	農政課 ・西部 農林課	松本の農産物の差異化を進め、ブランド価値を高める取組みを支援するとともに、スマート農業による経営改善、作業の効率化のための研究を支援するもの 〔拡充〕有機JAS認証、スマート農業の導入検討を専門家等の援助を受けて取り組む農業者への支援事業追加	1,600
農林水産業費	○ 林道維持管理費 〔林道美ヶ原線維持事業〕	耕地 林務課	台上施設の維持や観光道路としての役割がある林道美ヶ原線の老朽化が進んでいることから、舗装等の補修を実施し、通行車両の安全確保を図るもの 〔拡充〕全幅員のオーバーレイ補修を実施	9,000
商工費	○ 創業者支援事業費 〔新規開業家賃補助事業〕	商工課	松本市での新規開業者を支援するため、市内に店舗等を賃借して開業するための家賃を補助するもの 〔拡充〕令和3年度以降も時限的に1年目の補助率を引き上げるもの	49,100
商工費	○ 松本ヘルス・ラボ推進事業費	健康 産業 推進課	市民との協働による健康産業の形成を目指し、企業等との連携を通じて、健康産業の促進と市民の健康増進の両立を図るもの 〔拡充〕松本地域健康産業推進協議会の機能を松本ヘルス・ラボに集約し、健康産業の創出・支援を一元化するもの	32,910
商工費	○ 観光宣伝事業費 〔光と氷の城下町フェスティバル事業〕	観光 温泉課	松本の冬の魅力を発信し、冬季における集客の向上を図るため、国宝松本城氷彫フェスティバルを中心に冬季の各種イベントやイルミネーション等を連動させた総合的なプロモーション事業を実施するもの 〔拡充〕冬季イルミネーションの松本城への演出を拡充するもの	71,990
総務費	文化振興推進費 〔楽都・まつもとライブ〕	国際 音楽祭 推進課	市民・観光客が日常的に音楽に触れる機会を提供するため、通年的にストリートライブ等を実施するもの	570
商工費	観光宣伝事業費 〔山岳観光プロモーション事業、乗鞍緊急誘客宣伝事業〕	観光 温泉課	松本市西部山岳エリアの観光誘客促進のため、主に安曇・奈川地区の観光宣伝に特化した誘客宣伝事業を推進するもの	11,610
土木費	上高地対策事業費	上高地 対策課	上高地ビジョン2014に基づき、利用者が安心安全に訪れることができる山岳観光地の形成に向けて、徳沢・横尾地区において、管理用道路等を整備するもの	39,300

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
土木費	景観形成事業費 〔歴史まちづくり事業〕	都市 政策課	歴史的風致維持向上計画に基づき、近代遺産の新たな把握と歴史的な価値の啓発を行うもの	40
土木費	街なみ修景事業費	都市 政策課	まちづくり協定に基づき、民間建物のファサード修景の一部補助を行うもの	9,040
教育費	あがたの森文化会館管理運営費 〔重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業〕	生涯 学習課	保存活用計画に基づき、重要文化財旧松本高等学校校舎の補修・整備を実施するもの	153,230
教育費	旧開智学校校舎保存活用事業費	博物館	国宝旧開智学校校舎の保存活用計画を策定し、耐震対策工事、消防防災工事等を実施するもの	27,960
教育費	単独南・西外堀復元事業費 国庫補助南・西外堀復元事業費 〔松本城南・西外堀復元事業〕	松本城 管理 事務所	「松本城及びその周辺整備計画」及び「松本城歴史的風致維持向上計画」に基づき、都市計画道路内環状北線整備事業と一体的に松本城南・西外堀を復元するもの	445,260
松本城 特別 会計	堀浄化対策事業費	松本城 管理 事務所	歴史的な景観及び快適な公園環境・見学環境の維持向上を図るため、水質浄化等を実施するもの	7,640
水道 事業 会計	再生可能エネルギー活用事業 〔小水力発電事業〕	上水道課	寿配水地において、松塩水道用水（本山浄水場）からの高低差を利用した小水力発電を行うことにより、温室効果ガスの一つであるCO2排出量の削減を図るもの (売電収益 22,140千円)	11,400
下水道 事業 会計	再生可能エネルギー活用事業 〔消化ガス発電事業・太陽光発電事業〕	下水道課	下水道施設において、消化ガス発電事業と太陽光発電事業の供用により、再生可能エネルギーの利用を高め、電力使用量及びCO2排出量の削減を図るもの (売電収益 79,850千円)	53,140
「産業・経済」合計		26事業		1,075,570

## 4 防災・SDGs

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
総務費	◎ 地域防災無線整備事業費 〔移動系防災行政無線整備事業〕	消防 防災課	大規模災害発生時に関係機関等との情報伝達手段を確保するため、無線設備規則の改正に伴い、令和4年11月に使用期限を迎える移動局209局の機器を更新するもの	99,910
総務費	◎ パートナーシップ宣誓関係事業費 〔多様な性の理解促進・啓発〕	人権・ 男女 共生課	多様な性への正しい知識の発信や、性的少数者への理解を深めるための啓発を行うもの	450

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
総務費	◎ 市民生涯スポーツ振興事業費 〔スポーツを通じた共生社会実現事業〕	スポーツ推進課	障がい者スポーツをツールとした生涯スポーツを提供するとともに、健常者も障がい者と一緒にスポーツができる環境を生み出し、共生社会の実現を目指すもの	910
民生費	◎ 障害者虐待防止事業費 〔障害者法律相談連携事業〕	障害福祉課	障害者虐待や行政対象暴力等の困難ケースについて、市民の権利を守りつつ、法的見解の確認やアドバイスを得て、問題の解決に繋げるもの	490
水道・下水道事業会計	◎ 上下水道DX推進事業	総務課・下水道課	デジタル技術を活用した施策を検討し、上下水道事業におけるDXを推進するもの	5,620
民生費	○ 生活困窮者自立支援事業費 〔自立相談支援事業〕	市民相談課	生活困窮者に対する支援策の充実により、経済的困窮者や社会的孤立者の早期自立と社会参加を実現するもの 〔拡充〕生活困窮者向け一時宿泊施設を運営する民間団体へ自立相談支援を委託	1,280
衛生費	○ 地球温暖化防止事業費 〔住宅用温暖化対策設備設置推進事業〕	環境政策課	家庭における温室効果ガス排出量の削減のため、既存住宅への住宅用温暖化対策設備及び小規模な省エネルギー設備の導入等に対して補助金を交付するもの 〔拡充〕V2H（電気自動車等充電設備）を追加	40,390
農林水産業費	○ 松枯れ対策事業費	耕地林務課	松枯れ被害を抑制するため、予防対策や里山再生事業支援など、総合的な対策を行うもの 〔拡充〕生活道路周辺における危険枯損木の処理を積極的に実施（市道対象箇所1,205㎡）	280,990
農林水産業費	○ カラマツ材販路拡大事業費	耕地林務課	地域林産業の発展を図るため、カラマツ材のより幅広い用途の開拓を行うもの 〔拡充〕カラマツ材を使用する住宅への補助金を使用量に応じて増額 10万円/件→10～30万円/件	5,930
総務費	多文化共生事業費	人権・男女共生課	多文化共生社会を実現するため、意識啓発や、外国人住民向けの各種支援を行うもの	200
衛生費	健康増進対策費 〔生涯にわたる歯科保健の推進事業〕	健康づくり課	幼児期から高齢期まで、隙間なく口腔衛生習慣・口腔機能の維持を図るため、世代に合わせた歯科保健の推進を図るもの	1,770
衛生費	食育推進事業費 〔第3期食育推進計画推進事業〕	健康づくり課	「第3期食育推進計画」に基づき、食生活改善栄養指導教室の開催など、より実践しやすい食育の取組みを行うもの	700
土木費	橋りょう長寿命化事業費 （防災安全）	建設課	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の計画的な長寿命化修繕を実施するもの	153,200

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
土木費	雨水渠改良事業費	建設課	都市化に伴う雨水流出量の増加による都市浸水被害を防止するため、雨水渠の整備を進めるもの	115,000
国保特別会計 (事業勘定)	特定健康診査等事業費 〔未受診者対策事業〕	保険課	特定健康診査の受診率向上や生活習慣病の早期発見等を目的に、人工知能(AI)を用いて、過去数年の特定健診受診結果データ、レセプト(医科・歯科)を分析し、未受診者の特性に合わせた受診勧奨を実施するもの	8,960
後期高齢者医療特別会計	保健指導事業費 〔高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施〕(人件費含む)	保険課	高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、後期高齢者を対象とした保健事業と介護予防を一体的に実施するもの	17,260
水道事業会計	水道施設耐震化事業	上水道課	主要施設や基幹管路の耐震化を計画的かつ着実に進め、災害時の被害を最小限にとどめ迅速に復旧できる強靱な水道施設を構築するもの	708,330
下水道事業会計	総合地震対策計画	下水道課	大規模地震や豪雨等の災害発生に備え、耐震化や浸水対策など下水道施設の強靱化を計画的に進めるもの	411,430
「防災・SDGs」合計		18事業		1,852,820

## 5 市役所・住民自治

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
総務費	◎ 広報業務費 〔デジタル広報媒体の充実〕	広報課	利用者のニーズにあった情報発信を行うため、広報紙のデジタルブックツールの導入や、LINEを通じたプッシュ通知を行うもの	4,080
総務費	◎ 広聴事務費 〔多事争論会事業〕	市民相談課	市民の多様なニーズや課題を把握し、市政に反映する広報広聴事業として多事争論会を開催するもの	120
総務費	◎ テレワーク推進事業費	情報政策課	withコロナ時代の「新しい生活様式」に対応するため、テレワークやテレビ会議に必要な環境整備を行うもの	25,430
総務費	◎ 地域づくり推進事業費 〔地域自治支援交付金〕	地域づくり課	地域づくりセンターの体制強化を図るモデル4地区について、町会連合会等地区関係団体、地区を拠点に活動するNPOや若者など有志の団体等へセンター長の権限で交付金を配分するもの	10,350
総務費	◎ 衆議院議員選挙執行費 〔移動投票所設置事業〕	選挙管理委員会事務局	高齢者の投票機会の確保及び若年層の主権者意識の向上のため、移動投票所を設置するもの	1,960

(◎新規事業、○拡充事業)

(単位：千円)

款	事業名	担当課	事業内容	R3 予算額
総務費	○ 職員研修費 〔職員研修制度充実による 人材育成〕	職員課	先進自治体等への視察や外部研修への参加を通じて、職員の政策形成能力の向上及び専門性の高い人材の育成を図るもの 〔拡充〕EBPM及びICT研修の充実、デジタル関連資格の取得費用等の助成	1,730
総務費	○ 情報化推進事業費 〔公共施設公共Wi-Fi整備〕	情報 政策課	公共施設のうち、指定避難所及び防災拠点の施設に公共Wi-Fiを整備するもの 〔拡充〕防災拠点である梓川支所、指定避難所である中央保健センター及び西部保健センターへの新設	3,750
教育費	○ 補助金 〔町内公民館整備補助金〕	生涯 学習課	住民自治に取り組みやすい環境整備を促進するため、町内公民館の整備に係る費用に対し、補助金を交付するもの 〔拡充〕一般改修の補助率を1/2から2/3へ引上げ、対象経費の下限額10万円の廃止、解体補助の新設	93,070
総務費	業務システム運用事業費 〔AI/RPAの活用〕	情報 政策課	AI/RPAの利活用により、定型作業の負担軽減・効率化を行うもの	3,030
「市役所・住民自治」合計		9事業		143,520

### ※（参考）トイレの洋式化等に係る予算一覧（一部再掲）

一部は「(3) 令和3年度当初予算における重点事業一覧」と重複しますが、トイレの洋式化等のために計上した予算は次のとおりです。

対象箇所及び内容	担当課	R3 予算額
中心市街地公衆便所（4カ所）	環境保全課	6,460
小・中学校トイレ（*） （小学校6校、中学校6校の実施設計）	学校教育課	19,450
松本城公園・本丸庭園トイレ（10カ所）	松本城管理事務所	6,730
アクティブプラザ・アルプスの郷公衆トイレ	山岳観光課	4,180
合 計		36,820

\* この他、開智小、田川小の改修工事に国の第3次補正予算を取り込むため、令和2年度2月補正予算に前倒して1億4,145万円を計上しました。令和3年度に繰り越して整備します。

## 4 一般会計予算額

### (1) 歳入予算

(単位:千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 6月補正後の予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
					3年度	2年度
1 市 税	35,181,300	36,651,850	△ 1,470,550	△ 4.0%	34.8%	39.9%
2 地 方 譲 与 税	846,090	868,220	△ 22,130	△ 2.5%	0.8%	1.0%
3 利 子 割 交 付 金	28,000	29,000	△ 1,000	△ 3.4%	0.0%	0.0%
4 配 当 割 交 付 金	136,000	100,000	36,000	36.0%	0.1%	0.1%
5 株 式 等 譲 渡 金 所 得 割 交 付 金	67,000	100,000	△ 33,000	△ 33.0%	0.1%	0.1%
6 法 人 事 業 税 交 付 金	272,000	370,000	△ 98,000	△ 26.5%	0.3%	0.4%
7 地 方 消 費 税 交 付 金	5,830,000	5,803,000	27,000	0.5%	5.8%	6.3%
8 ゴルフ場利用税交付金	26,000	29,000	△ 3,000	△ 10.3%	0.0%	0.0%
9 環 境 性 能 割 交 付 金	43,600	69,860	△ 26,260	△ 37.6%	0.0%	0.1%
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	34,060	34,000	60	0.2%	0.0%	0.0%
11 地 方 特 例 交 付 金	382,630	99,170	283,460	285.8%	0.4%	0.1%
12 地 方 交 付 税	14,525,000	13,044,140	1,480,860	11.4%	14.4%	14.2%
うち 普 通 交 付 税	13,925,000	12,444,140	1,480,860	11.9%	13.8%	13.5%
うち 特 別 交 付 税	600,000	600,000	0	0.0%	0.6%	0.7%
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	42,180	43,530	△ 1,350	△ 3.1%	0.1%	0.1%
14 分 担 金 及 び 負 担 金	530,660	516,000	14,660	2.8%	0.5%	0.6%
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,500,430	1,737,650	△ 237,220	△ 13.7%	1.5%	1.9%
16 国 庫 支 出 金	13,706,410	12,528,320	1,178,090	9.4%	13.5%	13.6%
17 県 支 出 金	6,432,460	5,882,980	549,480	9.3%	6.4%	6.4%
18 財 産 収 入	401,240	412,170	△ 10,930	△ 2.7%	0.4%	0.4%
19 寄 附 金	26,360	26,440	△ 80	△ 0.3%	0.0%	0.0%
20 繰 入 金	1,905,440	3,217,520	△ 1,312,080	△ 40.8%	1.9%	3.5%
21 繰 越 金	30,000	30,000	0	0.0%	0.0%	0.0%
22 諸 収 入	7,112,340	3,437,420	3,674,920	106.9%	7.0%	3.7%
23 市 債	12,100,800	6,879,600	5,221,200	75.9%	12.0%	7.5%
うち 臨 時 財 政 対 策 債	5,420,000	3,314,000	2,106,000	63.5%	5.4%	3.6%
合 計	101,160,000	91,909,870	9,250,130	10.1%	100.0%	100.0%
市 債 依 存 度	12.0%	7.5%				
臨 財 債 除 く 市 債 依 存 度	6.6%	3.9%				

※1「令和2年度6月補正後の予算額」数値には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正(追加提出分)の額は含まない。

※2「2年度」の構成比は、令和2年度6月補正後の予算額に基づく。

## (2) 歳出予算(款別)

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 6月補正後の予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
					3年度	2年度
1 議 会 費	465,290	461,710	3,580	0.8%	0.5%	0.5%
2 総 務 費	9,864,890	11,996,110	△ 2,131,220	△ 17.8%	9.8%	13.0%
3 民 生 費	34,382,710	34,611,810	△ 229,100	△ 0.7%	34.0%	37.7%
4 衛 生 費	8,012,780	5,575,220	2,437,560	43.7%	7.9%	6.1%
5 労 働 費	145,620	152,060	△ 6,440	△ 4.2%	0.1%	0.2%
6 農 林 水 産 業 費	2,981,210	2,560,510	420,700	16.4%	3.0%	2.8%
7 商 工 費	6,873,160	2,729,910	4,143,250	151.8%	6.8%	3.0%
8 土 木 費	8,532,420	8,993,180	△ 460,760	△ 5.1%	8.4%	9.8%
9 消 防 費	2,829,160	2,767,030	62,130	2.2%	2.8%	3.0%
10 教 育 費	15,382,840	10,259,790	5,123,050	49.9%	15.2%	11.1%
11 災 害 復 旧 費	101,000	0	101,000	皆増	0.1%	—
12 公 債 費	9,219,780	9,333,000	△ 113,220	△ 1.2%	9.1%	10.1%
13 諸 支 出 金	2,171,980	2,319,540	△ 147,560	△ 6.4%	2.1%	2.5%
14 予 備 費	197,160	150,000	47,160	31.4%	0.2%	0.2%
合 計	101,160,000	91,909,870	9,250,130	10.1%	100.0%	100.0%

※「令和2年度6月補正後の予算額」数値には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（その2）の額は含まない。

※2「2年度」の構成比は、令和2年度6月補正後の予算額に基づく。

## (3) 歳出予算(性質別)

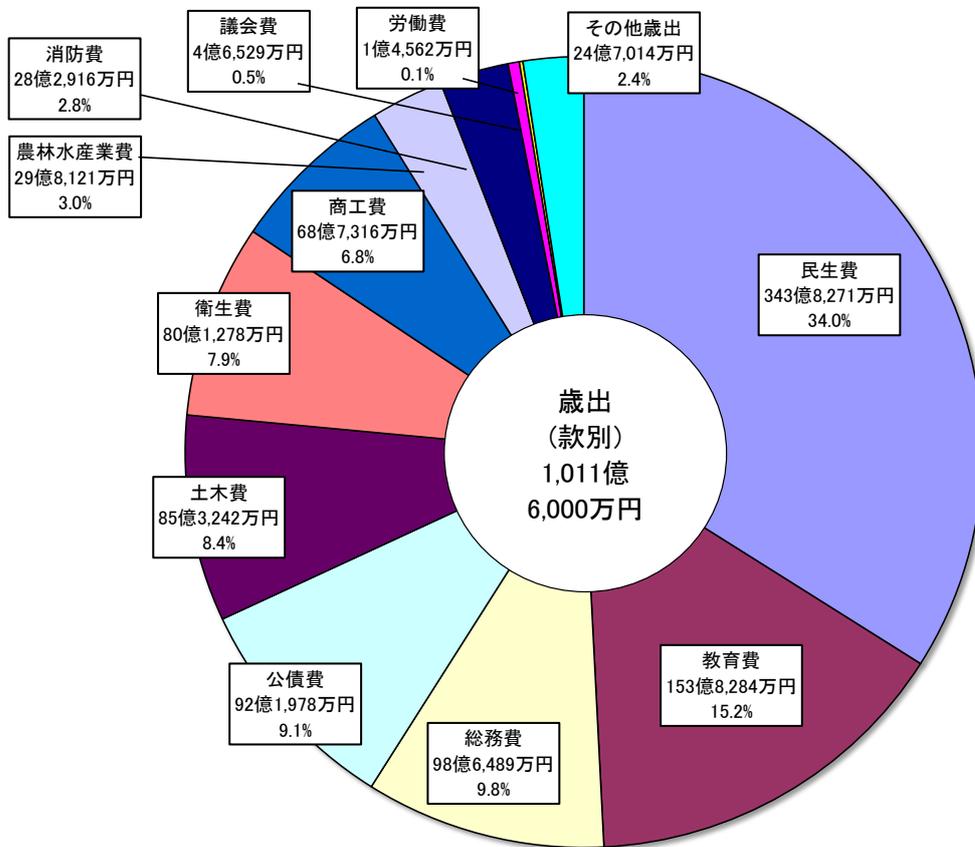
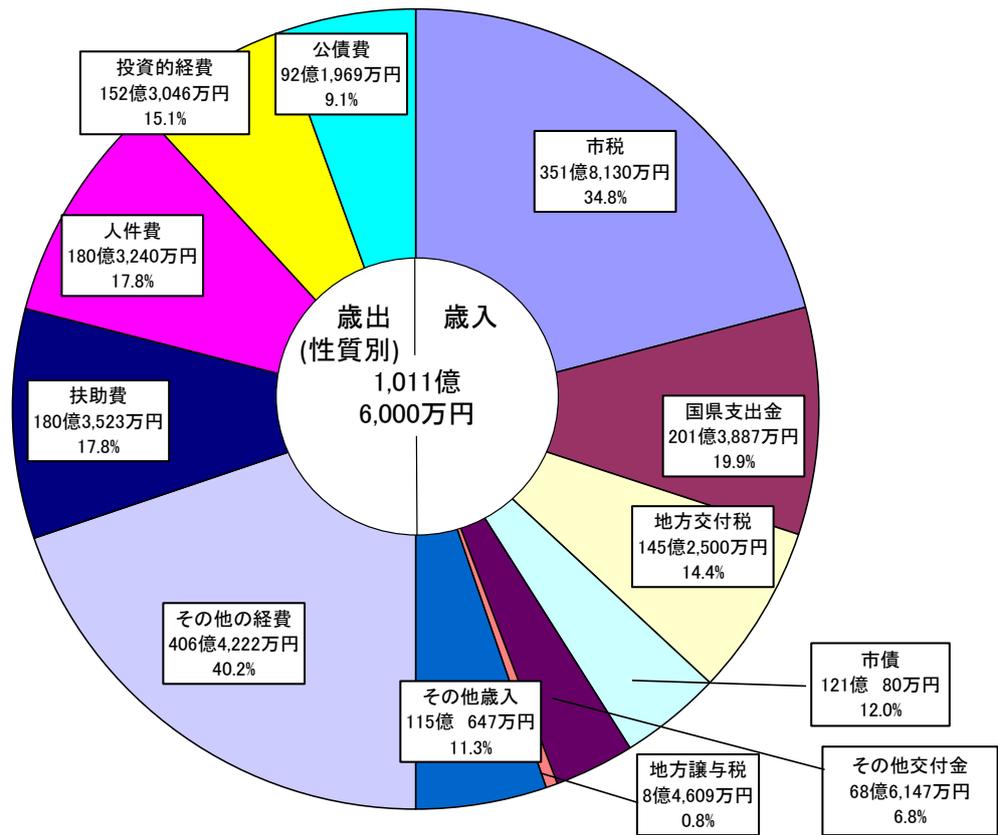
(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 6月補正後の予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
					3年度	2年度
義務的経費	45,287,320	43,707,770	1,579,550	3.6%	44.7%	48.8%
人 件 費	18,032,400	17,054,710	977,690	5.7%	17.8%	19.1%
扶 助 費	18,035,230	17,320,430	714,800	4.1%	17.8%	19.3%
公 債 費	9,219,690	9,332,630	△ 112,940	△ 1.2%	9.1%	10.4%
投資的経費	15,230,460	12,087,890	3,142,570	26.0%	15.1%	11.4%
普通建設事業費	15,129,460	12,087,890	3,041,570	25.2%	15.0%	11.4%
うち 補助	4,851,140	4,820,490	30,650	0.6%	4.8%	4.9%
うち 単独	10,278,320	7,267,400	3,010,920	41.4%	10.2%	6.5%
災害復旧事業費	101,000	0	101,000	皆増	0.1%	0.0%
その他の経費	40,642,220	36,114,210	4,528,010	12.5%	40.2%	39.8%
物 件 費	15,560,220	14,640,860	919,360	6.3%	15.4%	16.2%
維 持 補 修 費	1,161,190	1,372,780	△ 211,590	△ 15.4%	1.2%	1.3%
補 助 費 等	10,550,930	10,555,100	△ 4,170	△ 0.0%	10.4%	11.7%
積 立 金	223,800	230,340	△ 6,540	△ 2.8%	0.2%	0.2%
貸 付 金	5,029,030	1,209,130	3,819,900	315.9%	5.0%	1.3%
繰 出 金	7,919,890	7,956,000	△ 36,110	△ 0.5%	7.8%	8.9%
予 備 費	197,160	150,000	47,160	31.4%	0.2%	0.2%
合 計	101,160,000	91,909,870	9,250,130	10.1%	100.0%	100.0%

※「令和2年度6月補正後の予算額」数値には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（その2）の額は含まない。

※2「2年度」の構成比は、令和2年度6月補正後の予算額に基づく。

(4) 一般会計の構成比



## 5 主要事務事業

### (1) 一般会計

#### ア 歳入

原則、5,000万円以上の歳入及び新規並びに増減の大きなものを掲載

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)		当初予算額			比較 6月補正後
		令和3年度	令和2年度		
			当初予算額	6月補正後	
【市税】 $\Delta 4.0\%$		35,181,300	36,651,850	36,651,850	$\Delta 1,470,550$
(単位：千円、%)					
区分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	令和2年度 6月補正後 予算額 C	増減額 D = A - C	伸び率 D / C
市民税個人	13,423,000	14,109,000	14,109,000	$\Delta 686,000$	$\Delta 4.9\%$
うち所得割	12,903,000	13,588,000	13,588,000	$\Delta 685,000$	$\Delta 5.0\%$
市民税法人	2,592,000	3,273,000	3,273,000	$\Delta 681,000$	$\Delta 20.8\%$
うち税割	1,566,000	2,287,000	2,287,000	$\Delta 721,000$	$\Delta 31.5\%$
固定資産税	15,237,300	15,355,850	15,355,850	$\Delta 118,550$	$\Delta 0.8\%$
軽自動車税	771,000	736,000	736,000	35,000	4.8%
市たばこ税	1,431,000	1,432,000	1,432,000	$\Delta 1,000$	$\Delta 0.1\%$
入湯税	57,000	86,000	86,000	$\Delta 29,000$	$\Delta 33.7\%$
都市計画税	1,670,000	1,660,000	1,660,000	10,000	0.6%
市税合計	35,181,300	36,651,850	36,651,850	$\Delta 1,470,550$	$\Delta 4.0\%$
※ 新型コロナウイルス感染症拡大対策による減免分 ・ 固定資産税 147,000 ・ 都市計画税 17,000					
【地方譲与税】 $\Delta 2.5\%$		846,090	803,550	868,220	$\Delta 22,130$
○ 地方揮発油譲与税		189,000	227,390	227,390	$\Delta 38,390$
○ 自動車重量譲与税		589,000	571,060	571,060	17,940
○ 航空機燃料譲与税		3,420	5,100	5,100	$\Delta 1,680$
○ 森林環境譲与税		64,670	0	64,670	0
【利子割交付金】 $\Delta 3.4\%$		28,000	29,000	29,000	$\Delta 1,000$
○ 利子割交付金		28,000	29,000	29,000	$\Delta 1,000$
【配当割交付金】 36.0%		136,000	100,000	100,000	36,000
○ 配当割交付金		136,000	100,000	100,000	36,000
【株式等譲渡所得割交付金】 $\Delta 33.0\%$		67,000	100,000	100,000	$\Delta 33,000$
○ 株式等譲渡所得割交付金		67,000	100,000	100,000	$\Delta 33,000$
【法人事業税交付金】 $\Delta 26.5\%$		272,000	370,000	370,000	$\Delta 98,000$
○ 法人事業税交付金		272,000	370,000	370,000	$\Delta 98,000$
【地方消費税交付金】 0.5%		5,830,000	5,803,000	5,803,000	27,000
○ 地方消費税交付金		5,830,000	5,803,000	5,803,000	27,000

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
【ゴルフ場利用税交付金】 <span style="float:right">△ 10.3%</span>	26,000	29,000	29,000	△ 3,000
○ ゴルフ場利用税交付金	26,000	29,000	29,000	△ 3,000
【環境性能割交付金】 <span style="float:right">△ 37.6%</span>	43,600	69,860	69,860	△ 26,260
○ 環境性能割交付金	43,600	69,860	69,860	△ 26,260
【国有提供施設等所在市町村助成交付金】 <span style="float:right">0.2%</span>	34,060	34,000	34,000	60
○ 国有提供施設等所在市町村助成交付金	34,060	34,000	34,000	60
【地方特例交付金】 <span style="float:right">285.8%</span>	382,630	99,170	99,170	283,460
○ 個人住民税減収補てん特例交付金	214,960	88,930	88,930	126,030
○ 自動車税減収補てん特例交付金	1,870	6,990	6,990	△ 5,120
○ 軽自動車税減収補てん特例交付金	1,800	3,250	3,250	△ 1,450
◎ 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金 新型コロナウイルス感染症拡大対策として行う固定 資産税及び都市計画税の減免分に対し交付されるもの	164,000	0	0	164,000
【地方交付税】 <span style="float:right">11.4%</span>	14,525,000	11,940,000	13,044,140	1,480,860
○ 普通交付税	13,925,000	11,340,000	12,444,140	1,480,860
○ 特別交付税	600,000	600,000	600,000	0
【交通安全対策特別交付金】 <span style="float:right">△ 3.1%</span>	42,180	43,530	43,530	△ 1,350
○ 交通安全対策特別交付金	42,180	43,530	43,530	△ 1,350
【分担金及び負担金】 <span style="float:right">2.8%</span>	530,660	516,000	516,000	14,660
○ 老人福祉施設措置費一部負担金	105,570	97,320	97,320	8,250
○ 保育所運営費一部負担金	330,510	327,260	327,260	3,250
○ 夜間急病センター運営費負担金	9,300	3,040	3,040	6,260
【使用料及び手数料】 <span style="float:right">△ 13.7%</span>	1,500,430	1,737,650	1,737,650	△ 237,220
○ 診療所使用料	101,250	129,570	129,570	△ 28,320
○ 勤労会館使用料	2,750	380	380	2,370
○ 市営住宅家賃	630,990	661,280	661,280	△ 30,290
○ 博物館観覧料	22,000	161,570	161,570	△ 139,570
◎ 廃棄物処理業等許可手数料 ※ 本手数料及び以下に掲載された新規手数料は、 いずれも中核市関係の移譲事務に係るもの(P8関連)	1,260	0	0	1,260
◎ 薬機法関係手数料	1,170	0	0	1,170
◎ 毒物及び劇物取締法関係手数料	310	0	0	310
◎ 温泉法関係手数料	220	0	0	220

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎ 興行場法関係手数料	10	0	0	10
◎ 旅館業法関係手数料	320	0	0	320
◎ 公衆浴場法関係手数料	60	0	0	60
◎ 理容師法関係手数料	50	0	0	50
◎ クリーニング業法関係手数料	70	0	0	70
◎ 美容師法関係手数料	480	0	0	480
◎ 食品衛生法関係手数料	13,940	0	0	13,940
◎ 狂犬病予防法関係手数料	190	0	0	190
◎ 動物愛護管理法関係手数料	470	0	0	470
◎ と畜検査手数料	21,530	0	0	21,530
◎ 開設許可手数料	170	0	0	170
◎ 検査手数料	270	0	0	270
◎ 諸証明手数料	10	0	0	10
◎ 浄化槽保守点検業者登録手数料	250	0	0	250
◎ サービス付き高齢者向け住宅事業登録手数料	100	0	0	100
△ 美術館施設使用料	0	7,280	7,280	△ 7,280
△ 美術館観覧料	0	54,590	54,590	△ 54,590
<b>【国庫支出金】</b> 9.4%	<b>13,706,410</b>	<b>11,629,050</b>	<b>12,528,320</b>	<b>1,178,090</b>
○ 福祉手当負担金	81,590	81,600	81,600	△ 10
○ 国民健康保険保険基盤安定制度負担金	213,370	219,880	219,880	△ 6,510
○ 障害者自立支援給付費負担金	2,259,690	2,139,660	2,139,660	120,030
○ 介護保険料軽減事業負担金	115,440	114,440	114,440	1,000
○ 障害者医療費負担金	177,930	184,230	184,230	△ 6,300
○ 児童扶養手当負担金	299,650	308,680	308,680	△ 9,030
○ 保育所等運営費負担金	1,185,880	911,550	911,550	274,330
○ 児童手当負担金	2,540,220	2,585,490	2,585,490	△ 45,270
○ 子育て支援施設等利用給付交付金	116,050	143,960	143,960	△ 27,910
◎ 小児慢性特定疾病負担金 中核市移行に伴う移譲事務	37,620	0	0	37,620
○ 生活保護費負担金	2,313,290	2,393,170	2,393,170	△ 79,880
◎ 結核医療費等負担金	3,580	0	0	3,580
◎ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費負担金	981,830	0	0	981,830
◎ 令和2年度発生公共土木施設災害復旧費負担金	54,720	0	0	54,720
○ 社会保障・税番号制度関係費補助金 国の取組み拡大	206,750	30,160	30,160	176,590
○ 地方創生推進交付金 ・ 産業創発支援事業（中枢中核都市の機能強化、 松本ものづくり産業支援センター補助金） ・ 農畜産物マーケティング推進事業	13,150	28,320	38,680	△ 25,530
○ 児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金	9,060	1,170	1,170	7,890
○ 障害者地域生活支援事業費補助金	114,370	120,840	120,840	△ 6,470
○ 子ども・子育て支援交付金	287,970	203,940	203,940	84,030

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
○ 生活保護適正実施推進事業費補助金	6,050	22,380	22,380	△ 16,330
◎ 疾病予防対策事業費等補助金	13,460	0	0	13,460
◎ 感染症予防事業費等補助金	17,600	0	0	17,600
◎ 特定不妊治療費補助金	27,010	0	0	27,010
◎ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	144,610	0	0	144,610
○ 防災・安全交付金（土木管理費）	65,950	73,170	73,170	△ 7,220
・ 市道2058、2068号線（清水1丁目）				
・ 道路構造物定期点検事業				
・ 舗装長寿命化				
◎ 都市構造再編集中支援事業費補助金（土木管理費）	5,960	0	0	5,960
・ 松本駅自由通路スプリンクラー設備設置				
○ 社会資本整備総合交付金（道路橋りょう費）	280,000	256,030	256,030	23,970
・ 市道7003号線整備事業				
・ 市道7553号線（月見橋）				
○ 防災・安全交付金（道路橋りょう費）	139,020	219,370	219,370	△ 80,350
・ 市道波田98号線整備事業				
・ 市道2181号線整備事業				
・ 橋りょう長寿命化事業				
◎ 都市構造再編集中支援事業費補助金（都市計画費）	588,770	0	0	588,770
（○社会資本整備総合交付金から一部組替）				
・ 三の丸エリアビジョン作成事業				
・ 村井駅周辺整備事業				
・ （都）中条白板線（巾上）整備事業				
・ （都）中条白板線（白板）整備事業				
・ 市道1223号線整備事業				
・ 内環状北線整備事業				
○ 防災・安全交付金（都市計画費）	177,650	132,650	132,650	45,000
・ 出川浅間線整備事業				
○ 社会資本整備総合交付金（都市計画費）	12,900	740,400	741,290	△ 728,390
（○都市構造再編集中支援事業費補助金に一部組替）				
・ まちなみ修景事業				
・ 狭あい道路対策事業				
◎ 空き家対策総合支援事業費補助金	2,750	0	0	2,750
○ 防災・安全交付金（住宅費）	12,240	25,810	25,810	△ 13,570
・ 建築物耐震補強促進事業				
・ ブロック塀対策事業				
○ 史跡等購入費補助金	304,010	91,180	207,670	96,340
・ 国庫補助南・西外堀復元事業				
○ 重要文化財修理・防災事業費補助金	71,930	45,740	51,780	20,150
・ 重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業				
○ 都市構造再編集中支援事業費補助金（社会教育費）	464,700	91,550	91,550	373,150
（○社会資本整備総合交付金から名称変更）				
○ 国宝重要文化財等防災施設設備費補助金	12,920	0	7,810	5,110
・ 旧開智学校校舎保存活用事業				

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
△ 地方創生臨時交付金	0	0	633,260	△ 633,260
△ 子ども・子育て支援整備交付金	0	9,150	9,150	△ 9,150
△ 保育対策総合支援事業費補助金	0	32,000	32,000	△ 32,000
△ 消防団設備整備費補助金	0	2,790	2,790	△ 2,790
△ 学校施設環境改善交付金 (小学校費、中学校費)	0	87,410	87,410	△ 87,410
△ 運動部活動改革プラン事業補助金	0	1,700	1,700	△ 1,700
△ 社会資本整備総合交付金 (社会教育費)	0	91,550	91,550	△ 91,550
<b>【県支出金】</b> 9.3%	<b>6,432,460</b>	<b>5,792,590</b>	<b>5,882,980</b>	<b>549,480</b>
○ 国民健康保険基盤安定事業負担金	596,410	598,280	598,280	△ 1,870
○ 後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金	400,580	383,070	383,070	17,510
○ 障害者自立支援給付費負担金	1,129,790	1,069,820	1,069,820	59,970
○ 障害者医療費負担金	88,960	92,110	92,110	△ 3,150
○ 介護保険料軽減事業負担金	57,720	57,230	57,230	490
○ 保育所等運営費負担金	656,440	524,250	524,250	132,190
○ 児童手当負担金	553,040	560,290	560,290	△ 7,250
○ 子育て支援施設等利用給付交付金	53,360	67,440	67,440	△ 14,080
○ 電源立地地域対策交付金	55,450	55,450	55,450	0
○ 市町村合併特例交付金	51,200	51,200	51,200	0
○ 障害者支援医療費補助金	256,370	283,610	283,610	△ 27,240
○ 障害者地域生活支援事業費補助金	57,070	60,510	60,510	△ 3,440
○ 医療介護総合確保事業費補助金	53,530	94,520	94,520	△ 40,990
○ 子育て支援医療費補助金	116,070	148,570	148,570	△ 32,500
○ 子ども・子育て支援交付金	287,970	203,940	203,940	84,030
○ 松枯れ対策事業費補助金 (○松くい虫防除対策事業費補助金から名称変更)	114,180	109,460	109,460	4,720
○ 経営所得安定対策等推進事業費補助金 対象経費拡充 (経営所得安定対策等推進事業の 人件費の内、会計年度任用職員分も対象)	40,830	26,830	26,830	14,000
○ 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業費補助金 (農政課・西部農林課) そ菜花き振興費の波田すいか共選所選果設備更新 事業 (西部農林課) 等に充当	621,560	9,000	9,000	612,560
○ 多面的機能支払交付金	221,890	217,900	217,900	3,990
○ 農業水路等長寿命化・防災減災事業費補助金	11,850	4,800	4,800	7,050
◎ 令和2年度発生耕地災害復旧費補助金 令和2年7月の豪雨による西部地区耕地復旧費に対 する交付	1,760	0	0	1,760
○ 県税徴収委託金	394,550	387,470	387,470	7,080
◎ 参議院議員選挙執行委託金	53,770	0	0	53,770
◎ 衆議院議員選挙執行委託金	77,420	0	0	77,420
◎ 経済センサス活動調査委託金	12,230	0	0	12,230
◎ 新型コロナウイルス感染症外来・検査センター委託金	4,180	0	0	4,180

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎ 新型コロナウイルス感染症相談窓口設置委託金	117,360	0	0	117,360
△ 生活保護費負担金	0	40,140	40,140	△ 40,140
△ 東日本大震災避難者支援事業費補助金	0	2,320	2,320	△ 2,320
△ 松本看護大学設置事業費補助金	0	150,000	150,000	△ 150,000
△ 民生児童委員活動費交付金	0	35,550	35,550	△ 35,550
△ 老人クラブ活動助成事業費補助金	0	3,470	3,470	△ 3,470
△ 高齢者にやさしい住宅改良促進事業費補助金	0	3,150	3,150	△ 3,150
△ 保育所産休代替職員雇用事業費補助金	0	3,130	3,130	△ 3,130
△ 子育て支援総合助成金	0	8,000	8,000	△ 8,000
△ 社会福祉施設等整備事業費補助金	0	9,150	9,150	△ 9,150
△ 私立保育所等1歳児保育推進事業費補助金	0	12,610	12,610	△ 12,610
△ 高規格幹線道路関連運動公園等整備事業費補助金	0	7,000	7,000	△ 7,000
△ 国勢調査委託金	0	87,290	87,290	△ 87,290
【財産収入】 △ 2.7%	401,240	404,170	412,170	△ 10,930
○ 基金利子収入	30,490	33,120	33,120	△ 2,630
○ 市有地売払収入	201,560	101,540	101,540	100,020
○ 博物館物品売払収入	9,400	33,130	33,130	△ 23,730
△ 美術館物品売払収入	0	62,440	62,440	△ 62,440
【寄附金】 △ 0.3%	26,360	26,440	26,440	△ 80
○ ふるさとまつもと寄附金	19,000	18,000	18,000	1,000
△ 博物館管理運営費寄附金	0	1,500	1,500	△ 1,500
【繰入金】 △ 40.8%	1,905,440	3,831,220	3,217,520	△ 1,312,080
○ 財政調整基金繰入金	488,330	1,052,300	419,040	69,290
○ 減債基金繰入金	220,000	220,000	220,000	0
○ 地域振興基金繰入金	11,470	263,600	263,600	△ 252,130
○ 社会福祉基金繰入金	71,240	61,560	73,230	△ 1,990
○ 芸術文化振興基金繰入金	374,390	342,050	342,050	32,340
・ 信州まつもと大歌舞伎市民活動事業				
・ 基幹博物館整備事業				
・ 窪田空穂記念館空調修繕事業				
○ スポーツ施設整備基金繰入金	8,080	1,207,430	1,207,430	△ 1,199,350
◎ 庁舎整備基金繰入金	17,820	0	0	17,820
・ 庁舎環境整備事業(空調設備等)				
◎ 梓川農産物加工施設運営基金繰入金	1,940	0	0	1,940
・ あずさ夢工房の備品購入				
○ 梓川生涯学習事業基金繰入金	1,280	18,500	18,500	△ 17,220
・ 梓川図書館及び梓川アカデミア館修繕等				
◎ 新型コロナウイルス金融対策基金繰入金	166,650	0	0	166,650
・ 中小企業金融対策資金利子補助金				
○ 公設地方卸売市場特別会計繰入金	188,020	110,960	110,960	77,060

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
○ 松本城特別会計繰入金	142,740	26,480	26,480	116,260
○ 市街地駐車場事業特別会計繰入金	58,780	72,220	72,220	△ 13,440
◎ 後期高齢者医療特別会計繰入金	5,800	0	0	5,800
○ 下水道事業会計繰入金	114,500	421,210	421,210	△ 306,710
△ 観光施設整備基金繰入金	0	11,400	11,400	△ 11,400
<b>【繰越金】</b> 0.0%	30,000	30,000	30,000	0
○ 前年度繰越金	30,000	30,000	30,000	0
<b>【諸収入】</b> 106.9%	7,112,340	3,422,420	3,437,420	3,674,920
○ 市税延滞金	89,280	96,490	96,490	△ 7,210
○ 中小企業金融対策預託金回収金	4,990,000	1,170,000	1,170,000	3,820,000
○ 埋蔵文化財緊急発掘調査受託収入	20,670	74,880	74,880	△ 54,210
○ 保育園副食費 ○ 保育園給食費から名称変更	181,600	186,800	186,800	△ 5,200
○ 幼稚園副食費 ○ 幼稚園給食費から名称変更	7,330	7,540	7,540	△ 210
○ 学校給食費	1,130,900	1,128,810	1,128,810	2,090
<b>【市債】</b> 75.9%	12,100,800	6,047,500	6,879,600	5,221,200
○ 地域防災無線整備事業費充当債	164,800	99,900	190,900	△ 26,100
○ 保育園改築事業費充当債	29,100	446,600	446,600	△ 417,500
◎ 一般廃棄物処理事業費充当債 ・ エコトピア山田再整備事業	416,800	0	0	416,800
○ 県営土地改良事業費充当債	43,500	31,500	31,500	12,000
◎ 林道整備事業費充当債 ・ 林道美ヶ原線及び宮ノ入線整備事業	24,600	0	0	24,600
○ 道路橋りょう整備事業費充当債 ・ 市道波田98号線 他3路線	282,900	35,200	35,200	247,700
○ 街路整備事業費充当債 ・ 中条白板線(巾上工区)整備事業 他3路線	479,000	267,700	267,700	211,300
○ 松本城周辺整備事業費充当債	182,100	161,600	161,600	20,500
◎ 村井駅周辺整備事業費充当債	238,100	0	0	238,100
○ 消防防災施設等整備事業費充当債	250,000	13,900	140,600	109,400
○ 基幹博物館整備事業費充当債	2,913,600	366,000	366,000	2,547,600
◎ 美術館大規模改修事業費充当債	1,399,800	0	0	1,399,800
○ 辺地対策事業債 ・ 市道沢渡2号線(湯川1号橋)整備事業	1,200	34,400	34,400	△ 33,200
○ 過疎対策事業債 ・ 林道奈川安曇線改良事業 ・ 橋梁延命化事業(白樺橋) ・ 単独農道整備事業	185,900	264,600	281,600	△ 95,700

◎及び○は、令和2年度当初予算が骨格予算のため、6月補正予算との比較

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
・ 四賀地区市道整備事業				
・ 安曇地区除雪車両更新事業				
・ 市営四賀線バス更新事業				
・ 公民館等長寿命化事業 (奈川文化センター夢の森)				
◎ 令和2年度発生公共土木施設災害復旧事業費充当債	40,600	0	0	40,600
○ 臨時財政対策債	5,420,000	3,314,000	3,314,000	2,106,000
△ 新庁舎建設事業費充当債	0	253,700	253,700	△ 253,700
△ まつもと市民芸術館大規模改修事業費充当債	0	0	378,200	△ 378,200
△ 保育園増築事業費充当債	0	228,800	228,800	△ 228,800
△ 放課後児童クラブ整備事業費充当債	0	167,000	167,000	△ 167,000
△ 道路橋りょう維持補修事業費充当債	0	133,600	157,000	△ 157,000
△ 公営住宅建設事業費充当債	0	24,700	84,100	△ 84,100
△ 公営住宅解体事業費充当債	0	0	136,200	△ 136,200
△ 地震防災緊急事業費充当債 (小学校債)	0	104,800	104,800	△ 104,800
△ 地震防災緊急事業費充当債 (中学校債)	0	49,100	49,100	△ 49,100

## イ 歳出

原則、1億円以上の事業及び新規事業並びに増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後										
	令和3年度	令和2年度												
		当初予算額	6月補正後											
<b>【議会費】</b> 0.8%	465,290	461,710	461,710	3,580										
○ 人件費	414,100	421,690	421,690	△ 7,590										
○ 議会運営費	40,700	30,210	30,210	10,490										
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; 市議会だよりリニューアル 10,180千円 &gt;</li> <li>令和3年8月号から、市議会だよりを増ページ及びカラー化するもの</li> <li>(現行 表紙のみ4色、10頁→全頁4色、16頁)</li> <li>・印刷費</li> <li>◎ 備品購入費 6,580千円</li> <li>議員協議会室用椅子80脚を更新するもの</li> </ul>														
<b>【総務費】</b> △ 17.8%	9,864,890	11,443,280	11,996,110	△ 2,131,220										
○ 人件費	4,579,670	4,856,290	4,856,290	△ 276,620										
※ 人件費は款ごとの合計金額を掲載しています。 一般会計人件費総額(前年度当初予算との比較) 17,953,780千円→17,932,470千円(△21,310千円) 主な増減の内容 <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <tr> <td>職員数の変動</td> <td>351,160千円</td> </tr> <tr> <td>昇給</td> <td>131,000千円</td> </tr> <tr> <td>R2人事院勧告</td> <td>△33,430千円</td> </tr> <tr> <td>新陳代謝等</td> <td>△276,520千円</td> </tr> <tr> <td>退職手当</td> <td>△265,850千円</td> </tr> </table>	職員数の変動	351,160千円	昇給	131,000千円	R2人事院勧告	△33,430千円	新陳代謝等	△276,520千円	退職手当	△265,850千円				
職員数の変動	351,160千円													
昇給	131,000千円													
R2人事院勧告	△33,430千円													
新陳代謝等	△276,520千円													
退職手当	△265,850千円													
◎ 包括外部監査費	11,960	0	0	11,960										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括外部監査委託料</li> <li>中核市移行に伴い、実施を義務付けられている包括外部監査業務を委託するもの</li> </ul>														
○ 一般事務費(行政管理課分)	203,590	218,490	218,490	△ 14,900										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 郵送料 118,200千円</li> <li>・ 使用料 31,300千円</li> <li>・ 文書収発委託料 30,010千円</li> </ul>														
○ 負担金	4,360	3,560	3,560	800										
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 姉妹都市周年事業負担金 880千円</li> <li>国内姉妹都市のうち、藤沢市との提携が60周年、高山市との提携が50周年を迎えるため、実行委員会を組織し、記念事業を実施するもの</li> </ul>														
○ 職員研修費	25,280	40,650	40,650	△ 15,370										
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; 人材育成事業 1,730千円 &gt;</li> <li>先進自治体等への視察や外部研修への参加を通じて、職員の政策形成能力の向上及び専門性の高い人材の確保を図るもの</li> <li>・ 研修視察旅費 600千円</li> <li>・ 報償費(自主研修助成) 1,000千円</li> <li>デジタル関連資格を取得するための研修費用等の助成</li> </ul>														

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
○ 一般事務費 (契約管財課分)	21,810	21,530	21,910	△ 100
◎ 報償費 150千円 公契約条例の必要性について検討する委員会 を開催するもの				
○ 車両管理費	112,140	120,640	152,060	△ 39,920
・ 燃料費 (車両燃料費) 29,620千円 保健所及び廃棄物対策課分 (1,880千円)				
・ 修繕料 44,090千円 車検整備、定期点検、一般修理				
○ 一般事務費 (会計課分)	27,050	27,280	27,280	△ 230
・ 公金収納システム運用保守委託料 23,630千円 [新規] キャッシュレス決済導入に伴う公金収 納システム運用・保守分 (510千円)				
○ 広報業務費	75,750	95,730	95,730	△ 19,980
・ 印刷費 43,370千円 広報まつもとの紙面を削減するもの (令和2年度比△159頁)				
< デジタルブックツールの導入 560千円 > デジタルでの広報紙を読みやすくするデジタル ブックツールを導入するもの (テキスト拡大、 読上げ、翻訳機能等)				
・ 使用料				
< L I N Eアカウントツールの導入 3,520千円 > 関心のある分野の情報取得を容易にするため、 L I N Eのプッシュ通知やセグメント配信を 活用するもの				
・ 使用料				
< 市ホームページ作成システム更新 > 令和4年度から新ホームページを稼働するもの 【債務負担行為】				
・ システム更新委託料 (債務) 限度額 96,600千円 期間 令和3~8年度	96,600			
○ 財産管理費 (契約管財課分)	83,430	63,450	64,750	18,680
・ 工事請負費 53,180千円 [主な工事] 丸の内旧倉庫兼住宅解体工事 (36,490千円) 売払地支障物件撤去工事 (1,100千円) 県道大野田梓橋停車場線工事(県事業)に伴うもの				
○ 庁舎管理費	376,330	169,030	169,030	207,300
・ 修繕料 15,390千円				
・ 庁舎清掃・管理委託料 97,240千円				
< ◎庁舎環境整備事業 17,820千円 > 庁舎の機能を維持する改修を実施するもの [改修対象] 本庁舎冷温水発生機 他2件				
・ 修繕料 13,360千円				
・ 庁舎清掃・管理委託料 4,460千円				

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地購入費 64,080千円</li> <li>・ 補償料 130,210千円</li> <li>市庁舎周辺の土地を取得するもの</li> </ul>				
○ 総合計画策定事業費	5,730	1,520	1,520	4,210
基本構想2030及び第11次基本計画を策定するもの				
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 印刷費 4,940千円</li> <li>◎ 動画作成委託料 790千円</li> </ul>				
○ 新庁舎建設事業費	3,760	335,540	335,540	△ 331,780
◎ 地方創生・SDGs推進事業費	370	0	0	370
第2期松本版地方創生総合戦略策定にあたり、地方創生・SDGsを着実に推進するもの				
○ ふるさとまつもと寄附金推進事業費	6,470	6,890	6,890	△ 420
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 返礼品発送管理委託料 4,280千円</li> <li>寄附の増を図るため、民間の視点で返礼品の開拓・選定を行うもの</li> </ul>				
○ 地域防災無線整備事業費	189,870	99,950	191,530	△ 1,660
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; 同報系防災行政無線整備事業 89,960千円 &gt;</li> <li>四賀・安曇・奈川地区の無線設備を更新するとともに、旧松本市のシステムに統一して整備するもの</li> <li>[事業年度] 令和元年度～令和4年度</li> <li>[令和3年度事業] 四賀地区の整備完了、運用開始</li> <li>・ 工事請負費</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; ◎移動系防災行政無線整備事業 99,910千円 &gt;</li> <li>無線設備規則の改正に伴い、令和4年に使用期限を迎える移動局209局の機器を更新するもの</li> <li>[事業年度] 令和3年度～令和4年度</li> <li>[令和3年度事業] 機器製造</li> <li>・ 工事請負費</li> </ul>				
【債務負担行為】	(債務)			
限度額 149,870千円 期間 令和3～4年度	149,870			
○ ○A化推進費	154,100	172,560	183,950	△ 29,850
(事業費の一部を○テレワーク推進事業費へ組替)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話料(ネットワーク回線) 40,200千円</li> <li>・ 借上料(情報系機器) 53,760千円</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; ◎OA化推進事業(統合型GIS再構築委託料) &gt;</li> <li>デジタル市役所の構築に向けて、市民がインターネットで利用できる公開型GIS機能を追加したシステムの更新を行うもの</li> </ul>				
【債務負担行為】	(債務)			
限度額 92,300千円 期間 令和3～8年度	92,300			
◎ 業務システム構築事業費	359,040	0	0	359,040
(○業務システム最適化事業費から組替)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ システム構築委託料 349,770千円</li> </ul>				

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務支援委託料 7,940千円</li> <li>＜ ◎業務システム構築事業委託料 (内部事務システム) ＞</li> <li>デジタル市役所の構築に向けて、職員が利用 する内部事務システムの再構築を行うもの</li> <li>【債務負担行為】</li> <li>限度額 709,600千円 期間 令和3～9年度</li> </ul>	(債務) 709,600			
○ 業務システム運用事業費 (○業務システム最適化事業費から名称変更、 事業費の一部を○業務システム構築事業費へ組替)	22,790	410,390	410,390	△ 387,600
○ 情報セキュリティ対策運用事業費 (○第2次業務システム最適化事業費から名称変更)	142,130	143,220	143,220	△ 1,090
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ セキュリティ対策委託料 128,190千円</li> </ul>				
◎ テレワーク推進事業費 (○第2次業務システム最適化事業費から組替) テレワーク推進やテレビ会議に必要な環境整備 を行うもの	25,430	0	0	25,430
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体向けチャットツール負担金 1,360千円</li> <li>テレワーク時における職員間のコミュニケーション を円滑に行うためのチャットツールを導入するもの</li> </ul>				
○ 男女共同参画推進費	3,210	100	100	3,110
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 市民意識調査委託料 3,180千円</li> <li>令和4年度に策定する第5次男女共同参画計画 の基礎資料とするため、市民意識調査を実施 するもの</li> </ul>				
◎ パートナーシップ宣誓関係事業費 多様な性への正しい知識と性的少数者への理解を 深めるため、周知・啓発活動を実施するもの	450	0	0	450
○ 町会関係費	146,360	148,550	148,550	△ 2,190
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町会・地区町会関係事務交付金 57,290千円</li> </ul>				
○ 地域づくり推進事業費	34,730	37,610	37,610	△ 2,880
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域づくり推進交付金 18,900千円</li> <li>◎ 地域自治支援交付金 10,350千円</li> <li>地域づくりセンターの体制強化を図るモデル4地 区について、町会連合会、NPOや若者など地区関係 団体へセンター長の権限で交付金を配分するもの</li> <li>[モデル4地区]</li> <li>庄内地区地域づくりセンター 2,820千円</li> <li>島内地区地域づくりセンター 2,590千円</li> <li>芳川地区地域づくりセンター 2,860千円</li> <li>四賀地区地域づくりセンター 2,080千円</li> </ul>				
○ 文化振興推進費	20,400	9,410	9,410	10,990
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 信州まつもと大歌舞伎市民活動事業負担金</li> <li>10,000千円</li> </ul>				
○ 音楽文化ホール管理運営費	108,530	104,500	104,500	4,030
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理委託料 76,220千円</li> </ul>				

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
○ まつもと市民芸術館管理運営費 ・ 管理委託料 434,620千円	468,410	446,320	446,320	22,090
○ まつもと市民芸術館事業費 ・ 芸術文化振興財団補助金 芸術文化の振興を図るため、財団主催の自主事業 に対し補助するもの	100,000	100,000	100,000	0
○ 国際音楽祭事業費 ・ 国際音楽祭推進委託料 51,590千円 ・ セイジ・オザワ 松本フェスティバル 実行委員会負担金 130,000千円	182,190	184,600	184,600	△ 2,410
○ 負担金 ・ 松本マラソン負担金 127,800千円 第5回松本マラソンを開催するもの [開催予定日] 令和3年10月3日(日) [定員] フルマラソン 10,000人 ファミリーラン(2km) 250組500人 [変更点] フルマラソンのコースを変更	131,090	102,510	102,510	28,580
○ スポーツ施設管理運営費 ・ 管理委託料(総合体育館他21施設) 343,020千円 ◎ 工事請負費 55,900千円 スケードボード場拡張工事(23,670千円)	568,400	471,290	471,290	97,110
◎ 社会体育館大規模改修事業費 ・ 調査委託料(梓川体育館) 4,730千円 ・ 工事請負費(南部体育館) 48,840千円	53,570	0	0	53,570
○ 総合体育館改修事業費 経年劣化による破損、故障等が目立ってきている 総合体育館の改修を計画的に行うもの [全体計画] 令和2年度～令和5年度 [事業内容] 空調設備改修、非構造部材耐震化 [令和3年度事業] 空調設備改修工事 ・ 監理委託料 2,740千円 ・ 工事請負費 201,320千円 【債務負担行為】 ・ 監理委託料 限度額 1,600千円 期間 令和3～4年度	204,060	122,300	122,300	81,760
○ 市税等課税費 ◎ システム改修委託料 1,420千円 軽自動車税関係手続の電子化に伴うもの	44,530	41,660	41,660	2,870
○ 固定資産税等課税費 ◎ 固定資産GIS運用委託料 14,280千円 GISシステムの運用と付随する図面修正業 務を委託するもの (令和3年度に現システムから移行) ◎ 家屋評価システム運用委託料 950千円 家屋評価システムの更新及びクラウド化を行 い、システム運用するもの	51,660	49,240	49,240	2,420

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後	
	令和3年度	令和2年度			
		当初予算額	6月補正後		
<b>【債務負担行為】</b> 限度額 6,130千円 期間 令和3～8年度 ○ 市税等徴収費 ・ 市税コンビニ収納委託料 11,930千円 [新規] キャッシュレス決済導入に伴う収納業務等 (1,130千円) ◎ 松本地区納税貯蓄組合連合会負担金 30千円 ○ 社会保障・税番号制度関係費 < マイナンバーカード臨時交付窓口開設事業 52,770千円 > マイナンバーカード交付件数の増加が見込まれるため、市南部方面に臨時窓口を開設するもの ◎ 衆議院議員選挙執行費 < 移動投票所設置事業 1,960千円 > 投票所までに行くことに不便を抱える有権者の投票機会を確保するとともに、若年層の選挙意識及び投票率向上を図るため、移動投票所を設置するもの ◎ 参議院議員選挙執行費 ○ 指定統計調査費 < 経済センサス活動調査事業 2,690千円 > △ 大学設置事業費 △ 保健所整備事業費 △ 保健所保健総務課準備費 △ 保健所保健予防課準備費 △ 保健所食品・生活衛生課準備費 △ 食肉衛生検査所整備事業費 △ 東日本大震災避難者支援事業費 △ まつもと市民芸術館大規模改修事業費 △ 野球場改修事業費	(債務) 6,130	188,090	188,490	188,490	△ 400
	203,560	47,230	47,230		156,330
	50,490	0	0		50,490
	31,810	0	0		31,810
	2,830	11,740	11,740		△ 8,910
	0	300,000	300,000		△ 300,000
	0	206,350	206,350		△ 206,350
	0	870	870		△ 870
	0	2,750	2,750		△ 2,750
	0	4,020	4,020		△ 4,020
	0	13,260	13,260		△ 13,260
	0	2,320	2,320		△ 2,320
	0	0	398,170		△ 398,170
	0	1,166,800	1,166,800		△ 1,166,800
<b>【民生費】</b>	△ 0.7%	34,382,710	34,586,000	34,611,810	△ 229,100
○ 人件費		4,981,290	4,990,040	4,990,040	△ 8,750
○ 生活困窮者自立支援事業費 ・ 住居確保扶助費 21,190千円		61,020	39,160	39,160	21,860
○ 事務管理費(福祉計画課分) ・ 社会福祉基金積立金 63,450千円 指定管理者納付金等を積み立てるもの (松風園及びデイサービスセンター等(11施設)分)		135,590	138,490	138,490	△ 2,900
○ 地域福祉計画推進事業費 災害時に避難が困難な要支援者を支援するため、避難行動支援者名簿を作成し、地域における見守りや支援体制等を構築するもの ・ データ入力委託料 810千円 ・ システム構築委託料 1,760千円		2,700	6,340	6,340	△ 3,640

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎ 福祉監査事業費 適正な運営の確保と業務実施水準の向上を図るため、 社会福祉法人及び施設等の指導監査を行うもの ・ 消耗品費 220千円 ・ 備品購入費 190千円	420	0	0	420
○ 補助金（福祉計画課分） ・ 社会福祉協議会補助金 150,000千円	153,130	153,130	153,130	0
○ 繰出金（保険課分） ・ 国民健康保険特別会計（事業勘定）	1,411,490	1,397,950	1,397,950	13,540
○ 自立支援福祉事業費（障害福祉課分） ・ 介護給付（居宅介護・重度訪問介護等）扶助費 506,700千円 ・ 介護給付（施設入所支援）扶助費 402,020千円 ・ 介護給付（生活介護）扶助費 1,265,210千円 ・ 介護給付（療養介護）扶助費 159,690千円 ・ 訓練等給付（自立訓練・就労移行等）扶助費 1,035,290千円 ・ 訓練等給付（共同生活援助）扶助費 461,690千円 ・ 自立支援医療扶助費 313,370千円	4,404,200	4,191,700	4,191,700	212,500
○ 障害者地域生活支援事業費 ・ 相談支援事業委託料 53,670千円 ＜ ◎成年後見制度利用促進事業 5,330千円 ＞ 法改正により、市町村の責務で中核機関の設置 が求められたため、近隣2市5村共同で委託方式 により事業を運営するもの ・ 成年後見制度利用促進事業委託料 ・ 日常生活用具給付等事業扶助費 48,710千円 ・ 移動支援事業扶助費 45,060千円 ・ 地域活動支援センター事業補助金 55,340千円	319,140	329,840	329,840	△ 10,700
○ 福祉手当給付事業費 ・ 特別障害者手当扶助費 89,510千円 ・ 心身障害者福祉手当扶助費 122,870千円	212,570	212,220	212,220	350
○ 知的障害者福祉費 ＜ ◎新型コロナウイルス感染症に係る社会福祉 法人施設等支援事業 2,760千円 ＞ 事業所において、新型コロナウイルス感染者が 発生した場合に、応援職員の必要経費を補助す るもの ・ 松本市社会福祉施設等支援事業補助金	3,620	1,770	1,770	1,850
◎ 障害者就労支援事業費 老朽化した北ふれあいホームの空調設備改修工事 を行うもの ・ 工事請負費	14,630	0	0	14,630
○ 障害者虐待防止事業費 ＜ ◎障害者法律相談連携事業 490千円 ＞	810	380	380	430

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
障害者虐待や行政暴力等の処遇困難ケースについて、市民の権利を守りつつ、法的なアドバイスを得ながら問題の解決に繋げるもの ・報償費 480千円 ○ 福祉医療費給付事業費（障害福祉課分） ・ 障害者支援医療扶助費 765,340千円 ○ 自立支援福祉事業費（こども福祉課分） ・ 児童発達支援事業扶助費 63,440千円 ・ 放課後デイサービス扶助費 371,550千円 ◎ 地区福祉ひろば整備事業費 < 里山辺地区福祉ひろば移転事業 1,180千円 > 里山辺地区公民館の移転に併せて、福祉ひろばを移転するもの（集約化） ・ 運搬料 520千円 ・ 初度調弁費 660千円 < 奈川地区福祉ひろば移転事業 3,380千円 > 奈川診療所の移転に併せて、夢の森文化センターへ福祉ひろばを移転するもの（集約化） ・ 設計委託料 ○ 地区福祉ひろば管理運営事業費 ・ 報酬 73,050千円 < 地区福祉ひろば振興事業 19,660千円 > 地区福祉ひろば事業を地区福祉ひろば事業推進協議会に委託するもの ・ 管理委託料 地域づくりセンター体制強化を図るモデル 4地区分は、地域自治支援交付金へ移管 ○ 地区福祉ひろば利用拡大事業費 介護予防を目的に、映像・音声メニューが650種類以上搭載されている「生活総合機能改善機器」を福祉ひろば全36館で活用するもの ・ 借上料 ○ 敬老地区行事等支援事業費 < 敬老地区行事支援事業費（敬老祝金） 20,110千円 > 高齢者への敬老祝金の基準日、対象者及び支給金額を見直して支給するもの [基準日] 4月1日→9月1日 [対象年齢] 88歳,100歳（99歳、101歳以上廃止） [支給額] 88歳 12,000円→10,000円 100歳 25,000円→30,000円 ・ 敬老祝金給付扶助費 19,170千円 ○ 公的介護施設等整備事業費 介護保険施設等を整備するにあたり、事業者に対し、県補助金を活用して整備費用を助成するもの ・ 公的介護施設等整備事業補助金	770,020	797,140	797,140	△ 27,120
	483,420	431,350	431,350	52,070
	4,560	0	0	4,560
	131,880	115,200	115,200	16,680
	13,310	13,310	13,310	0
	55,380	65,520	65,520	△ 10,140
	53,530	94,520	94,520	△ 40,990

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎ 軽費老人ホーム補助事業費 軽費老人ホームにおいて、入所者の利用者負担額を減免した場合、その減免額分を補助するもの ・ 軽費老人ホーム補助金	143,300	0	0	143,300
◎ 成年後見制度利用促進事業費 法改正により、市町村の責務で中核機関の設置が求められたため、近隣2市5村共同で委託方式により事業を運営するもの ・ 成年後見制度利用促進委託料	21,340	0	0	21,340
○ 松風園管理運営事業費 ・ 管理委託料 175,040千円	182,100	174,970	174,970	7,130
○ 老人福祉施設措置費 ・ 養護老人ホーム扶助費（温心寮他8施設）	257,800	230,340	230,340	27,460
○ 繰出金（高齢福祉課分） ・ 介護保険特別会計	3,297,080	3,354,020	3,354,020	△ 56,940
○ 後期高齢者医療事業費 ・ 後期高齢者医療広域連合（療養給付費）負担金 2,288,120千円 後期高齢者の医療費給付にかかる費用の1/12相当を市が負担するもの	2,367,580	2,305,440	2,305,440	62,140
○ 繰出金（保険課分） ・ 後期高齢者医療特別会計	549,840	596,430	596,430	△ 46,590
○ 後期高齢者医療事業費（健康づくり課分） ・ 後期高齢者健診委託料 144,160千円	161,650	172,650	172,650	△ 11,000
○ ファミリーサポートセンター運営事業費 ・ 火災保険料（自動車保険） 1,330千円 移動サービス専用自動車保険に加入し、送迎サービスを実施している協力会員に対し適用するもの（1,170千円）	4,780	3,870	3,870	910
○ 子育て家庭支援者派遣事業費 ・ 火災保険料（自動車保険） 220千円 移動サービス専用自動車保険に加入し、送迎サービスを実施している協力会員に対し適用するもの	1,370	1,330	1,330	40
○ 青少年健全育成事業費 ＜ 松本青年の家施設管理費 430千円 ＞ 松本青年の家について、市の直接管理となるため施設の維持管理費を計上するもの	6,100	6,580	6,580	△ 480
○ 補助金（こども育成課分） 松本青年の家について、市の直接管理となるため減	3,000	5,500	5,500	△ 2,500
○ 安心子育て応援事業費 （○子育て支援ネットワークづくり事業費及び ○子育て家庭優待パスポート事業費を統合）	1,520	470	780	740
○ 障害児福祉費 （○補助金（日中活動の場整備促進事業）を統合）	960	360	360	600
○ 福祉医療費給付事業費（こども福祉課分） ・ 手数料 52,800千円 ・ 審査集計委託料 31,360千円	682,690	793,740	793,740	△ 111,050

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て支援医療扶助費 505,340千円</li> <li>・ ひとり親家庭支援医療扶助費 90,560千円</li> </ul>				
○ 児童福祉事務費（こども福祉課分） （○留守家庭児童対策費及び○児童虐待防止啓発事業費を統合）	7,780	1,880	1,880	5,900
◎ システム運用委託料 4,580千円 家庭児童相談記録システムを導入するもの				
○ 子どもの未来応援事業費 ＜ 子どもの居場所づくり推進事業 ＞ 食事等提供型居場所の開設を16会場（予定）で行うもの（3会場増）	4,830	3,380	3,380	1,450
○ 小児慢性特定疾病医療費給付事業費 療養のために多額の費用を要する疾病にかかっている児童の健全育成を図るため、その医療に要した費用を支給するもの（中核市移行に伴う移譲事務）	80,940	190	190	80,750
◎ 繰出金（こども福祉課分） 新設する母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計へ繰り出すもの	11,100	0	0	11,100
○ 私立保育所等運営事業費 [令和3年度新規対象施設] 私立幼稚園 1園 認定こども園 3園 小規模保育園 4園	2,627,080	2,058,310	2,058,310	568,770
○ 子育て支援施設等利用給付事業費 幼児教育無償化に伴い、私立幼稚園の預かり保育や認可外保育施設等の利用者に対し、利用料を給付するもの ・ 子育て支援施設等利用給付事業扶助費 30,000千円	30,080	80,420	80,420	△ 50,340
○ 補助金（保育課分）	327,730	370,550	370,550	△ 42,820
○ 児童扶養手当給付事業費 ・ 給付扶助費 898,970千円	899,430	926,510	926,510	△ 27,080
○ 児童手当給付事業費 ・ 給付扶助費 3,646,340千円	3,647,610	3,707,370	3,707,370	△ 59,760
○ 児童館管理運営費 ・ 管理委託料 486,550千円 児童館管理委託料（27施設）	496,990	496,100	496,100	890
○ 留守家庭児童対策費 ＜ 山辺放課後児童クラブ運営 22,430千円 ＞ 直営で運営している山辺放課後児童クラブを新たに業務委託するもの ◎ 放課後児童健全育成事業委託料 ＜ 附属放課後児童クラブ運営 15,080千円 ＞ 附属放課後児童クラブを新設するもの	185,260	174,080	174,080	11,180

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎使用料 1,100千円				
◎放課後児童健全育成事業委託料 12,820千円				
○ 放課後児童クラブ整備事業費 38,860	205,650	205,650	△ 166,790	
＜ 波田放課後児童クラブ解体工事 38,720千円 ＞ ・ 工事請負費				
○ 母子生活支援施設管理運営費 14,010	8,000	8,000	6,010	
・ 営繕工事費 6,180千円 ＞ 老朽化した玄関ドアを取り替えるもの 〔財源〕 国庫補助金1/2、社会福祉基金繰入金1/2				
◎ 保育所施設整備事業費 32,270	0	0	32,270	
〔南松本保育園施設整備〕				
・ 備品購入費 4,550千円				
FF式暖房機器更新				
・ 工事請負費 27,720千円				
屋根・床改修工事				
○ 保育所管理運営費 1,074,500	1,008,550	1,008,550	65,950	
(○乳幼児情操教育事業費、○保育園エアコン設置事業費及び○保育園園庭芝生化事業費を統合、○保育園業務ICT化業務費の一部(保育園管理システム)を組替)				
・ 報酬 294,430千円				
・ 賄材料費 318,500千円				
・ 保育園訪問看護委託料 46,390千円				
＜ 保育園エアコン設置事業 32,820千円 ＞ ・ 借上料(エアコン)				
＜ 保育園管理システム運用事業 10,080千円 ＞ ・ 借上料(システム)				
＜ 保育園園庭芝生化事業 13,810千円 ＞ ・ 芝生管理委託料				
・ 保育園訪問看護委託料 46,390千円				
○ 保育園業務ICT化事業費 33,320	42,770	42,770	△ 9,450	
(運用経費のうち、保育園管理システム(借上料)を○保育所管理運営費へ組替)				
・ 電話料 16,470千円				
・ 借上料 8,340千円				
◎ システム運用委託料 8,510千円				
○ 波田中央保育園改築事業費 34,450	536,050	536,050	△ 501,600	
・ 工事請負費(外構・駐車場復旧) 32,350千円				
・ 工事請負費(園庭芝生化) 2,100千円				
○ 生活保護費 3,094,270	3,128,860	3,128,860	△ 34,590	
・ 生活保護扶助費 3,073,370千円				
△ 総合社会福祉センター大規模改修事業費 0	0	12,430	△ 12,430	
△ 戦没者追悼式開催費 0	0	1,400	△ 1,400	
△ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 0	4,280	4,280	△ 4,280	
△ 島内保育園園舎増築事業費 0	252,680	252,680	△ 252,680	

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<b>【衛生費】</b> 43.7%	8,012,780	5,366,930	5,575,220	2,437,560
○ 人件費	1,557,260	1,163,490	1,163,490	393,770
◎ 難病等医療費助成事業費	16,000	0	0	16,000
・ 消耗品費 80千円 中核市移行に伴い、国が指定する難病の医療助成の申請業務等を行うもの				
・ 特定疾患患者支援事業扶助費 15,920千円 市が指定する特定疾患患者に年額12,000円を支給するもの				
○ 緊急救急医療等推進費	116,460	116,250	119,780	△ 3,320
・ 初期緊急救急医療委託料 14,860千円				
・ 緊急救急医療等推進（医師会）補助金 94,840千円				
○ 地域健康活動推進事業費	840	4,250	4,250	△ 3,410
（○グッドヘルス推進事業費から名称変更） 広く市民に対し健康増進をアピールし、生活習慣病を予防するもの				
○ がん検診推進事業費	275,800	285,820	286,550	△ 10,750
・ がん検診委託料 260,490千円				
○ 受動喫煙防止「松本スタイル」推進事業費	4,280	24,880	24,880	△ 20,600
喫煙及び受動喫煙による健康被害防止のため、受動喫煙防止区域や指定喫煙所の設置・維持管理等を行うもの				
・ 管理委託料 3,150千円				
○ 母子健康対策費	37,880	39,180	39,180	△ 1,300
< ◎オンラインによる保健指導事業 460千円 > 新型コロナウイルス感染症の不安から、外出を自粛する母子に対してビデオ通話により健康相談を行うもの				
・ 電話料 320千円				
・ 使用料 140千円				
< ◎新型コロナウイルス感染症の流行に伴う妊婦への支援事業 360千円 > 定期的な相談や分娩前PCR検査を実施するなど支援を行うもの				
・ PCR検査				
○ 少子化対策事業費	107,520	56,880	56,880	50,640
< 不妊治療助成事業 81,890千円 > ◎不妊・不育治療助成事業扶助費（特定不妊治療） 53,990千円 不妊治療のうち、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けた夫婦の治療費の一部を助成するもの（中核市移行に伴う移譲事務）				
○ 妊婦一般健診推進事業費	182,410	212,990	212,990	△ 30,580
・ 妊婦一般健診委託料 177,460千円				
・ 県外受診補助金 4,120千円				



主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
・ コールセンター運営委託料 97,750千円 市民及び医療機関からの相談や予約受付業務等の運営を委託するもの				
○ 地球温暖化防止事業費	42,400	40,270	40,270	2,130
＜ ◎地球温暖化対策実行計画推進事業				
190千円 >				
「松本市地球温暖化対策実行計画」の見直しを行うもの				
・ 報償費 120千円				
・ 費用弁償 70千円				
＜ ◎再生可能エネルギー普及推進事業				
670千円 >				
専門家等による推進組織を設立し、再生可能エネルギー事業の具体化を目指すもの				
・ 報償費 220千円				
・ 費用弁償 450千円				
・ 住宅用温暖化対策設備設置推進事業補助金 40,390千円				
[拡充] V2H（電気自動車等充電設備）分を追加するもの				
◎ 管理不全空き家対策費	2,440	0	0	2,440
「特定空家等」に認定された空き家等を、略式代執行により解体するもの				
・ 工事請負費 1,300千円				
○ 畜犬登録事務費	4,040	2,170	2,170	1,870
・ 登録・管理及び予防注射委託料 3,330千円				
○ 葬祭センター管理運営費	116,070	118,920	121,220	△ 5,150
・ 管理委託料 104,020千円				
○ 公害対策関係費	28,350	15,200	15,670	12,680
・ 手数料 15,740千円				
中核市移行に伴う、分析手数料等				
◎ 保健所施設管理費	5,730	0	0	5,730
※ 本事業費及び以下に掲載された新規事業費は、いずれも中核市関係の移譲事務に係るもの（P8関連）				
◎ 保健所運営費	1,480	0	0	1,480
◎ 厚生統計調査費	320	0	0	320
◎ 医事管理事業費	460	0	0	460
◎ 医療安全支援センター運営費	40	0	0	40
◎ 精神保健対策事業費	1,220	0	0	1,220
◎ 難病対策事業費	250	0	0	250
◎ 健康増進事業費	1,310	0	0	1,310
◎ 感染症対策事業費	172,840	0	0	172,840
◎ エイズ予防対策事業費	1,240	0	0	1,240
◎ 結核対策事業費	11,210	0	0	11,210
◎ 食品・生活衛生事業費	77,540	0	0	77,540
◎ 薬事衛生事業費	110	0	0	110
◎ 生活衛生事業費	240	0	0	240

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後	
	令和3年度	令和2年度			
		当初予算額	6月補正後		
◎ 食品衛生事業費	4,660	0	0	4,660	
◎ 動物愛護管理事業費	2,340	0	0	2,340	
◎ 食肉衛生検査所事業費	22,560	0	0	22,560	
○ 清掃業務管理費（環境政策課分） ・ 松塩地区広域施設組合負担金	1,194,510	1,211,900	1,211,900	△ 17,390	
○ 塵芥収集業務費 ・ 運搬料（可燃・不燃ごみ収集） 310,270千円	338,690	324,510	324,510	14,180	
○ ごみ減量対策事業費（環境業務課分） ・ 運搬料 110,080千円 ・ 施設管理委託料 26,470千円 ・ カレット処分委託料 10,360千円 ・ 資源物収集補助金 28,140千円	215,780	208,120	208,120	7,660	
○ エコトピア山田再整備事業費 エコトピア山田再整備方針に基づき、再整備を進めるもの [事業年度] 令和元年度～令和8年度 [供用開始] 令和9年度 [令和3年度事業] 管理棟解体工事、環境影響評価 既存廃棄物移設工事、用地測量 ・ 工事請負費（管理棟解体） 30,030千円 ・ 工事請負費（既存廃棄物移設） 279,860千円 【債務負担行為】 限度額 186,580千円 期間 令和3～4年度	1,027,060	255,190	443,130	583,930	
○ 公衆便所管理費 ◎ 工事請負費 6,460千円 中心市街地4カ所の公衆便所を洋式化するもの [実施個所] 縄手東、縄手西、西堀公園、分銅町公園	21,560	15,240	15,240	6,320	
◎ 廃棄物対策事業費 中核市移行に伴い、県から移譲された事務を実施するもの	16,040	0	0	16,040	
△ いい医療の日事業費	0	280	280	△ 280	
△ 「健康寿命延伸都市・松本」推進事業費	0	4,200	4,200	△ 4,200	
△ まちかど健康相談事業費	0	280	280	△ 280	
△ 身体活動維持向上事業費	0	2,490	2,490	△ 2,490	
△ こどもの生活習慣改善事業費	0	390	390	△ 390	
△ 認知症予防対策事業費	0	1,310	1,310	△ 1,310	
△ 廃棄物対策課準備費	0	120	120	△ 120	
【労働費】	△ 4.2%	145,620	152,060	152,060	△ 6,440
○ 人件費	62,080	67,400	67,400	△ 5,320	
○ 勤労者福祉事業費 ・ 勤労者資金融資預託金 20,000千円	38,140	39,050	39,050	△ 910	
○ 雇用対策事業費	11,990	16,640	16,640	△ 4,650	
○ 勤労会館管理費 ・ 工事請負費 2,260千円 第1会議室、第3会議室の空調設備を更新するもの	5,040	1,300	1,300	3,740	
△ 仕事と家庭の両立促進事業費	0	240	240	△ 240	

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<b>【農林水産業費】</b> 16.4%	2,981,210	2,472,820	2,560,510	420,700
○ 人件費	580,330	601,420	601,420	△ 21,090
○ 一般事務費（農政課分）	860	4,290	4,290	△ 3,430
・ 松本農林業まつり負担金 △ 2,300千円 事業内容の見直しを行うもの				
○ 負担金	80	810	810	△ 730
農業開発センターの解散に伴うもの				
△ 農業開発センター負担金 △ 90千円				
△ 農産物消費拡大対策事業負担金 △ 630千円				
○ 農畜産物マーケティング推進事業費	5,440	15,180	15,180	△ 9,740
< 農畜産物ブランド化推進事業 1,600千円 >				
・ 特産品ブランド化推進事業委託料 (西部農林課から組替) 300千円 西部地区の伝統野菜を中心とした特産品の ブランド化を進めるもの				
◎有機JAS取得支援補助金 230千円 有機農産物の栽培による差異化を推進する ため、認証手数料等の一部を助成するもの [補助率] 1/2 (限度額 1件 75千円)				
◎専門家招へい・研究支援補助金 200千円 スマート農業の導入を検討する農業者に対 し、専門家や研究機関等の援助を受ける際 に要する経費の一部を助成するもの [補助率] 1/2 (限度額 10万円/者)				
< 農畜産物販路拡大支援事業 1,180千円 >				
◎バイヤー招へい委託料 430千円 首都圏等のバイヤーを松本市に招き、産地 ツアーを実施し、生産者とのマッチングを 支援するもの				
< 地産地消・食育推進事業 2,240千円 >				
◎子ども・若者農業体験支援事業補助金 2,240千円 (地産地消・食育推進事業補助金から名称変更) 対象に、花き栽培を通じた事業を追加				
○ 6次産業化支援事業費	2,180	1,650	1,650	530
・ 6次産業化支援補助金 2,000千円 補助メニューに非対面型販路拡大を追加し、 既存ECサイトに参入し、ネット販売を導入 するための経費の一部を助成するもの [補助率] 1/2 (限度額 20万円)				
○ 西部地区農業振興関連施設管理費	26,580	16,430	16,430	10,150
・ 工事請負費 10,160千円 [主な工事] グレンパークさわんど浄化槽設 備改修工事 (8,320千円)				



主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
森林整備プランニングマップ作成業務 (6,270千円) 効果的な経営管理を進めるため、経営の適 否などを調査し、マップ化するもの ・ 森林環境譲与税活用基金積立金 64,670千円	16,280	40,010	40,010	△ 23,730
<b>○ 森林造成事業費 (西部農林課分)</b> ・ 市有林造成事業委託料 11,580千円 市有林 (安曇・奈川) の間伐、下刈り等を実 施するもの (波田黒川団地は、令和2年7月の 豪雨災害の影響により事業中止) ・ 森林造成事業補助金 4,560千円 国庫補助森林造成事業に対し、嵩上げ補助を 実施するもの	51,240	102,770	102,770	△ 51,530
<b>○ 単独林道整備事業費</b> < 林道奈川安曇線蛭窪トンネル改良工事 19,250千円 > [事業期間] 平成26年度～令和3年度 [総事業費] 2億9,529万円 [令和3年度事業] 排水施設補修工事 (主体工事は令和2年度に完了) < ◎西部地区林道橋梁延命化事業 14,350千円 > インフラ長寿命化個別施設計画に基づき、林 道橋梁等の改修を実施するもの [事業期間] 令和3年度～令和7年度 [総事業費] 1億9,577万円 [対象橋梁] 29橋 [令和3年度事業] 林道奈川線白樺橋調査概略設計 (8,550千円) 林道橋梁改修 5橋 (5,800千円)	11,540	1,530	1,530	10,010
<b>○ 農産物生産振興対策事業費</b> ◎ 松本波田道路関係地区農業生産振興事業補助金 4,000千円 松本波田道路建設工事に伴い、農地に影響を 受ける認定農業者に対し、農業機械、農業施 設の購入費用を助成するもの [事業期間] 令和3年度～令和7年度 [対象地区] 島立、和田、新村、波田 [補助率] 1/3 (限度額 2,000千円/件) ◎ 収入保険制度加入支援事業補助金 6,110千円 農業者が支払う保険料等に補助金を交付 し、収入保険への加入を促すもの [補助率] 新規加入者 対象経費の80%以内 継続加入者 対象経費の30%以内 [補助期間] 令和3年度～令和12年度 ※新規加入から5年間支援				

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
○ 果樹振興費 ・ 果樹共済加入促進対策事業補助金 5,770千円 果樹共済に加入する農業者の負担金の一部に 対し、補助金を交付するもの [補助率] 対象経費の20%	9,020	10,620	10,620	△ 1,600
◎ そ菜花き振興費 (西部農林課分) ・ 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業補助金 波田すいか共選所選果設備の更新に対し、補 助金を交付するもの [事業主体] 松本ハイランド農業協同組合 [総事業費] 12億3,112万円 [負担割合] 国5/10、JA4/10、(※)市村1/10 (※松本市75.6%、山形村24.4%) [事業年度] 令和3年度 【債務負担行為】 限度額 74,400千円 期間 令和3～7年度 (市単独補助分のみ5年間に分けて交付)	634,240	0	0	634,240
○ 多面的機能支払交付金事業費 (耕地林務課分) 耕作地放棄の防止や農地の多面的機能維持を目的 とした地域共同活動 (草刈り、植栽等) に対して 補助金を交付するもの [令和3年度] 活動組織 36組織 実施予定面積 3,176ha	238,020	236,240	236,240	1,780
○ 県営土地改良事業費 (耕地林務課分) < 畑地帯総合整備事業 > 【古池原】 25,430千円 [事業期間] 平成28年度～令和3年度 [総事業費] 8億3,300万円 [事業内容] 畑かんがい施設等整備 < 防災・減災事業 > 【田溝池】 4,840千円 [事業期間] 平成29年度～令和4年度 [総事業費] 2億 900万円 [事業内容] ため池堤体改修 【今井堰 (新規)】 1,920千円 [事業期間] 令和3年度～令和5年度 [総事業費] 1億7,000万円 [事業内容] 頭首工等整備	32,310	31,580	31,580	730
○ 団体営土地改良事業費 < 農業水路等長寿命化・防災減災事業 11,850千円 > 防災重点ため池ハザードマップを作成・公表 するもの (全31池) [事業期間] 平成30年度～令和3年度 [令和3年度事業] ハザードマップ作成 15カ所 ・ハザードマップ作成委託料	14,190	5,340	5,340	8,850
○ 単独耕地事業費 (西部農林課分) ◎ 測量設計委託料 3,120千円	34,560	35,950	35,950	△ 1,390

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎ 用地測量委託料 3,250千円				
◎ 用地購入費 400千円 令和2年7月豪雨により被災した農道を整備するもの				
○ 農林漁業資金償還金 40	18,840	18,840	△ 18,800	
△ 安曇広域排水事業補助金 △ 18,800千円 国営排水事業の地元負担に対する補助事業(15年間) 〔補助期間〕平成18年度～令和2年度				
○ 県営土地改良事業費(西部農林課分) 37,250	121,460	123,720	△ 86,470	
< かんがい排水事業 >				
【新村堰】 6,250千円 〔事業期間〕令和元年度～令和4年度 〔総事業費〕1億8,000万円 〔事業内容〕用水路補修等				
< 畑地帯総合整備事業 >				
【中下原平林】 22,700千円 〔事業期間〕平成27年度～令和4年度 〔総事業費〕16億6,000万円 〔事業内容〕畑かん施設、農道、排水路、 農地改良・更新整備				
【中信平左岸】 8,180千円 〔事業期間〕令和2年度～令和5年度 〔総事業費〕5億2,000万円 〔事業内容〕畑かん施設、用水路更新整備				
△ 家族団らん手づくり料理を楽しむ日推進事業費 0	2,260	2,260	△ 2,260	
【商工費】 151.8%	6,873,160	2,676,970	2,729,910	4,143,250
○ 人件費 404,160	404,010	404,010	150	
○ 中小企業振興費 35,960	21,610	21,610	14,350	
◎ 小規模事業者持続化支援補助金 14,400千円 国の「小規模事業者持続化補助金」を活用し、 地道な販路開拓等の取組みを行う小規模事業者 に対し、上乘せ補助をするもの 〔補助率〕事業者負担の1/2以内 〔上限額〕12万5千円(コア特別対応型は7万5千円)				
○ 創業者支援事業費 52,200	29,570	29,570	22,630	
・ 新規開業家賃補助事業補助金 49,100千円 〔補助率〕1年目：5/10(上限14万円/月) 2年目：2/10(上限6万円/月)				
○ 中小企業金融対策事業費 5,311,900	1,257,670	1,257,670	4,054,230	
・ 中小企業金融対策預託金 4,990,000千円 新型コロナウイルス感染症の影響による資金 需要の増に対応するもの				
・ 中小企業金融対策信用保証料補助金 144,950千円 新型コロナウイルス対策特別資金の融資条件 変更に伴う保証料分(62,840千円) 〔拡充〕借換可能資金及び貸付期間の拡充、 小規模事業者向け資金の新設等				

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業金融対策資金利子補助金 176,950千円</li> <li>新型コロナウイルス対策特別資金分 (166,650千円)</li> <li>○ 産業創発支援事業費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>＜ ◎まちなかアートプロジェクト 72,000千円 ＞ 街なかに新たな人の流れを創出するため、松本が蓄積してきた工芸・クラフト文化や地域が誇るアーティストの作品に接する機会を提供するもので、令和3年度は松本市美術館の大規模改修期間中に、松本パルコで館外特別展示を開催するもの [名称] (仮称) 松パル美術館 [会場] 松本パルコ6階 (1フロア全て) [期間] 令和3年7月～令和4年2月 (8カ月間) [展示] 草間彌生作品、松本ゆかりの現代作家作品</li> <li>・ まちなかアートプロジェクト実行委員会負担金</li> <li>＜ ◎中枢中核都市の機能強化 22,000千円 ＞ 中枢中核都市に指定されたことを受け、既存の補助制度の拡充等により、圏域の中核となり得る企業を支援するもの [支援対象] 食料品及び飲料製造に関わる事業者 [補助内容] 拡張、移転等に伴う事務所、工場等の新・増設等</li> <li>・ 地域中核企業施設等整備事業補助金 10,000千円</li> </ul> </li> <li>○ 松本ヘルス・ラボ推進事業費 (○健康産業市民協働促進事業費から名称変更) 松本地域健康産業推進協議会の機能を松本ヘルス・ラボに集約し、ヘルスケア産業の創出・支援の一元化を図るもの                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アドバイザー業務委託料 2,000千円 (○健康寿命延伸新需要創造事業費から組替)</li> <li>・ 松本ヘルス・ラボ負担金 25,350千円</li> <li>・ 実証実験助成事業補助金 5,000千円 (松本地域健康産業推進協議会の解散に伴い、○健康寿命延伸新需要創造事業費から組替)</li> </ul> </li> <li>○ 観光宣伝事業費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就航先都市誘客促進事業委託料 29,500千円 信州まつもと空港の就航先 (北海道・大阪・神戸・九州) からの誘客促進を図るもの</li> <li>・ 光と氷の城下町フェスティバル事業負担金 71,990千円 氷彫フェスティバル、イルミネーションなどのイベントを一体的に実施し、冬季における集客向上を図るもの [拡充] 松本城石垣や内堀樹木へのレーザープロジェクターやスポットライトによる演出 (54,990千円)</li> </ul> </li> </ul>	184,630	104,090	121,090	63,540
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 松本ヘルス・ラボ推進事業費 (○健康産業市民協働促進事業費から名称変更) 松本地域健康産業推進協議会の機能を松本ヘルス・ラボに集約し、ヘルスケア産業の創出・支援の一元化を図るもの                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アドバイザー業務委託料 2,000千円 (○健康寿命延伸新需要創造事業費から組替)</li> <li>・ 松本ヘルス・ラボ負担金 25,350千円</li> <li>・ 実証実験助成事業補助金 5,000千円 (松本地域健康産業推進協議会の解散に伴い、○健康寿命延伸新需要創造事業費から組替)</li> </ul> </li> </ul>	33,150	27,510	27,510	5,640
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 観光宣伝事業費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就航先都市誘客促進事業委託料 29,500千円 信州まつもと空港の就航先 (北海道・大阪・神戸・九州) からの誘客促進を図るもの</li> <li>・ 光と氷の城下町フェスティバル事業負担金 71,990千円 氷彫フェスティバル、イルミネーションなどのイベントを一体的に実施し、冬季における集客向上を図るもの [拡充] 松本城石垣や内堀樹木へのレーザープロジェクターやスポットライトによる演出 (54,990千円)</li> </ul> </li> </ul>	203,280	160,010	160,010	43,270

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山岳観光プロモーション推進事業負担金 11,610千円 松本市西部山岳エリアの観光誘客促進のため、主に安曇・奈川地区の観光宣伝に特化した誘客宣伝事業を推進するもの [令和3年度] 地域の実情に即応できるよう、実施主体をアルプス山岳郷に変更</li> </ul>				
○ 観光団体育成事業	103,810	112,570	112,570	△ 8,760
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信州まつもと空港地元利用促進協議会負担金 16,360千円 信州まつもと空港に就航する路線の利用促進のため、県内及び就航先に対し、路線PRと利用促進助成を行うもの</li> </ul>				
○ 国際観光都市推進事業費	27,390	19,740	19,740	7,650
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; 外国人観光客受入環境整備事業 14,720千円 &gt; 平成27年度に設置した10カ所の公衆無線LANの機器更新及びネットワークの再構築を行い、通信速度等の向上を図るもの</li> <li>◎ 工事請負費 13,670千円</li> </ul>				
○ 観光施設営繕費	26,320	15,220	15,220	11,100
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事請負費 20,100千円 [主な工事] 波田観光案内所解体工事 (5,060千円)</li> </ul>				
○ 山岳観光施設整備事業費 (山岳観光課分)	24,470	19,280	55,220	△ 30,750
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; 上高地公衆トイレ改築整備事業 9,920千円 &gt; 老朽化と国際化に対応するため、上高地にある3カ所の市有公衆トイレを改築するもの (大正池トイレの改築工事は環境省が実施) [全体計画] 平成30年度～令和6年度 [令和3年度] 大正池：給水施設工事 明神、徳沢：地質調査、測量設計</li> <li>・ 調査委託料 1,630千円</li> <li>◎ 測量設計委託料 7,090千円</li> <li>・ 工事請負費 1,200千円</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt; アクティブプラザ・アルプスの郷整備事業 &gt; 9,100千円 安曇地区の玄関口であるアルプスの郷の駐車場及び公衆トイレを整備し、観光誘客を図るもの [全体計画] 令和2年度～令和3年度 [令和3年度事業] 公衆トイレ整備 (洋式化等)</li> <li>・ 工事請負費</li> </ul>				
○ アルプスエリア観光施設事業費	117,700	108,320	108,320	9,380
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理委託料 81,780千円</li> <li>・ 営繕工事費 19,070千円 [主な工事] 高ソメキャンプ場整備 (5,350千円)</li> </ul>				
△ 海外経済交流事業費	0	540	540	△ 540
△ 観光都市交流事業費	0	5,890	5,890	△ 5,890

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<b>【土木費】</b> <span style="float:right">△ 5.1%</span>	8,532,420	7,917,190	8,993,180	△ 460,760
○ 人件費	1,293,840	1,407,330	1,407,330	△ 113,490
◎ 国道19号整備推進事業費	1,090	0	0	1,090
・ 工事請負費 740千円 拡幅の支障となる看板を撤去するもの				
○ 上高地対策事業費	39,300	86,310	86,310	△ 47,010
徳沢・横尾地区において、管理用道路等を整備するもの [全体計画] 平成27年度～令和9年度 [総事業費] 約19億8,800万円 [令和3年度事業] 管理用道路詳細設計、工事影響調査 事業広報、工事(1工区)等				
・ 設計委託料 20,040千円				
◎ 工事請負費 9,310千円				
【債務負担行為】	(債務)			
・ 管理用道路整備工事(1工区) 限度額 32,490千円 期間 令和3～4年度	32,490			
○ 市道管理費	78,200	56,770	54,440	23,760
< ◎ 梓川地区道路照明適正化事業 25,460千円 > 梓川地区の道路照明を、市管理分と地元管理分 とに区分した上で、全灯LED化するもの				
・ 工事請負費 地元町会への移管分を更新				
○ 鉄道対策事業費	194,690	73,120	73,120	121,570
・ 上高地線大規模改修事業補助金 57,620千円 アルピコ交通(株)の10カ年計画(令和2年度～11年度) に基づき、国・県との協調補助の他に、市単独嵩上 げ補助を行うもの(令和2年度先送り分を再計上) [嵩上げ補助実施期間] 令和5年度まで				
・ 鉄道駅バリアフリー化事業補助金 137,070千円 南松本駅の改修事業に対し補助するもの [令和3年度事業] エレベーター整備				
○ 交通対策事業費	80,200	52,620	52,620	27,580
< ◎ 公設民営化事業 33,580千円 > 路線バスの公設民営体制の実現に向け、現状の 分析及び事業計画の検討を行うもの				
・ 調査委託料 33,000千円				
< ◎ 歩行者空間創出恒常化事業 3,600千円 > 歩いて楽しいまちづくりができる環境を整える ため、地元組織主導による歩行者天国の実施を 支援するもの				
・ 歩行者空間創出恒常化事業負担金				
○ バス対策事業費	150,510	168,930	168,930	△ 18,420
・ バス運行委託料 46,870千円 市営バス四賀線、奈川線				
・ 車両購入費 10,730千円 市営バス四賀線1台				



主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
[総事業費] 14億9,174万円 [令和3年度事業] 道路改良、用地購入、補償 ○ 道路改良事業費(防災安全)	99,580	204,310	204,310	△ 104,730
< 市道波田98号線(波田：森口) 76,730千円 > [全体計画] 平成20年度～令和4年度、総延長2,037m [総事業費] 9億4,041万円 [令和3年度事業] 道路改良、用地購入、補償				
< 市道2181号線(浅間温泉) 22,850千円 > [全体計画] 平成28年度～令和4年度、総延長320m [総事業費] 4億7,298万円 [令和3年度事業] 造成工事、用地購入、補償				
○ 単独道路新設改良事業費 [交付金事業単独分]	147,660	19,160	232,130	△ 84,470
・市道7003号線(島立) 7,210千円 ・市道波田98号線 1,410千円 ・市道2181号線(浅間温泉) 1,530千円				
○ 松本波田道路推進事業費 (土木総務費から道路新設改良費に組替) 松本波田道路において、追加インターチェンジを 2カ所整備 [全体計画] 平成28年度～令和8年度 [令和3年度事業] 工事測量(箱型函渠部)、 用地測量、調査	51,900	35,210	35,210	16,690
◎ 工事測量委託料 19,550千円 ◎ 用地測量委託料 25,550千円				
○ 単独橋りょう整備事業費 [市道7553号線(月見橋) 事業単独分]	93,650	8,400	8,400	85,250
・用地購入費 82,830千円				
○ 橋りょう長寿命化事業費(防災安全)	153,200	194,560	194,560	△ 41,360
< 橋りょう長寿命化 > [全体計画] 平成20年度～、橋りょう数 480橋 [総事業費] 30億8,546万円 [令和3年度事業] 修繕工事(12橋)、補修設計(2橋)				
○ 橋りょう整備事業費(辺地対策)	1,280	34,400	34,400	△ 33,120
< 市道沢渡2号線(湯川1号橋) > [全体計画] 令和元年度～令和7年度、 総延長49.1m、幅員4.2m [総事業費] 2億5,034万円 [令和3年度事業] 用地購入、用地測量				
○ 橋りょう整備事業費(社会資本)	184,100	169,000	169,000	15,100
< 市道7553号線(月見橋) > [全体計画] 平成26年度～令和10年度、総延長500m [総事業費] 28億997万円 [令和3年度事業] 用地購入、補償等				
○ 単独雨水渠新設改良事業費 穴田川第一雨水幹線の既設管撤去費の減(県の南松本駅 南側踏切立体化事業の停滞により撤去に至らないもの)	570	30,500	30,500	△ 29,930

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<b>○ 雨水渠改良事業費</b> < 筑摩雨水幹線整備 (庄内) 19,000千円 > [全体計画] 平成28年度～令和9年度 [総事業費] 5億2,721万円 [令和3年度事業] 詳細設計 < 丸の内排水区雨水幹線 (丸の内) 96,000千円 > [全体計画] 平成28年度～令和6年度 [総事業費] 5億2,856万円 [令和3年度事業] 雨水渠布設(L=150m)、補償、設計 県第一雨水幹線と田川第一雨水幹線は、事業進捗に必要な調整に時間を要するため、令和3年度事業費なし	115,000	421,620	421,620	△ 306,620
<b>○ 空き家対策事業費</b> 空家等対策計画に基づき、空き家の発生予防や利活用の推進等の施策を実施するもの ・ 空き家物件コーディネート委託料 300千円 ・ 空き家利活用・解体事業補助金 6,100千円	6,830	400	400	6,430
<b>○ 村井駅周辺整備事業費</b> 市南部の交通拠点に相応しい環境整備を進めるもの [事業年度] 平成28年度～令和5年度 [総事業費] 52億2,476万円 [令和3年度事業] 東西自由通路・駅舎整備：工事施行、補償等 東西駅前広場・駐輪場整備：補償、駐輪場造成等 <b>【債務負担行為】</b> ・ L型擁壁設置工事施行委託料 18,000 限度額 18,000千円 期間 令和3～4年度	527,110	823,610	823,610	△ 296,500
<b>○ 都市中心拠点整備事業費</b> < ◎三の丸エリアビジョン作成事業 > 世界水準の歴史観光エリアを目指し、三の丸エリア全体のあり方を示すビジョンを作成するもの ・ ビジョン作成委託料 9,500千円	11,200	2,300	4,080	7,120
<b>○ 負担金 (建設総務課分)</b> ・ 県施行街路事業負担金 内環状南線 (中条) 他3路線	100,170	160,580	160,580	△ 60,410
<b>○ 街路事業費 (都市再生)</b> < (都)中条白板線 (巾上) 186,000千円 > [全体計画] 平成24年度～令和4年度、総延長265m [総事業費] 14億5,000万円 [令和3年度事業] 工事、補償等 < (都)中条白板線 (白板) 329,000千円 > [全体計画] 平成27年度～令和5年度、総延長120m [総事業費] 13億8,200万円 [令和3年度事業] 工事、用地購入、補償等 < 市道1223号線 (城西) 130,000千円 > [全体計画] 平成30年度～令和4年度、総延長180m [総事業費] 4億9,850万円 [令和3年度事業] 工事、用地購入、補償等	645,000	335,500	335,500	309,500

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<b>○ 街路事業費（防災安全）</b> < 出川浅間線（里山辺工区） 323,000千円 > [全体計画] 平成30年度～令和13年度、 総延長1,030m [総事業費] 36億8,000万円 [令和3年度事業] 用地購入、補償等 < △(都)南松本駅石芝線（西工区）△ 17,000千円 > 令和2年度事業完了	323,000	214,000	214,000	109,000
<b>○ 単独街路事業費</b> [交付金事業単独分] ・中条白板線（巾上工区） 19,100千円 ・中条白板線（白板工区） 19,220千円 ・市道1223号線（蟻ヶ崎） 6,400千円 ・出川浅間線（里山辺） 19,880千円 [その他単独事業] ・小池平田線（中条東～小池） 43,900千円 延伸に向け、測量等に着手するもの ・松本駅北小松線（県） 49,350千円	157,850	49,180	77,300	80,550
<b>○ 公園維持管理費</b> ・管理委託料 120,210千円	197,150	197,750	197,750	△ 600
<b>○ アルプス公園整備事業費</b> < 小鳥と小動物の森大規模改修事業 76,900千円 > [全体計画] 平成29年度～令和7年度 [総事業費] 3億1,400万円 [令和3年度事業] ニホンザル舎、ホンドタヌキ舎 の改修 <b>【債務負担行為】</b> ・工事監理委託料 限度額 4,090千円 期間 令和3～4年度 ・ニホンザル舎、ホンドタヌキ舎改修工事 限度額 115,340千円 期間 令和3～4年度	84,690	9,460	9,460	75,230
<b>○ 単独松本城周辺整備事業費</b> < 市道1057号線整備事業 742,050千円 > [全体計画] 平成29年度～令和6年度、総延長250m [総事業費] 約15億円 [令和3年度事業] 工事、用地購入、補償等	785,310	98,730	98,730	686,580
<b>○ 松本城周辺整備事業費（都市再生）</b> < 内環状北線整備事業 300,010千円 > [全体計画] 平成23年度～令和4年度、総延長280m [総事業費] 約31億円 [令和3年度事業] 工事、用地購入、補償等 < 市道1056号線整備事業 72,870千円 > [全体計画] 令和元年度～令和7年度、総延長240m [総事業費] 約4億円 [令和3年度事業] 工事、用地購入、補償等	372,880	372,060	372,060	820

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
○ 市営住宅管理費 ・ 市営住宅管理代行料及び緊急修繕料 161,000千円 ・ その他の住宅指定管理料及び緊急修繕料 14,610千円	187,540	181,680	181,680	5,860
○ 建築物耐震補強促進事業費（防災安全） ・ 耐震診断委託料 4,110千円 ・ 耐震補強補助金 26,600千円 ・ 住宅耐震改修等促進事業補助金 6,000千円 ・ ブロック塀撤去補助金 3,000千円 [補助率] 2/3（限度額 10万円） [対象箇所数] 40カ所	39,710	54,440	54,440	△ 14,730
○ 地域住宅等整備事業費（社会資本） ＜ 住宅ストック総合改善事業 ＞ [令和3年度事業] 受水槽改修工事：浅間南団地C・D棟、 石芝団地A・B棟 外壁改修工事：南松本団地C・D棟、浅間南団地C棟	90,410	59,840	152,170	△ 61,760
○ 住宅建設関連事業費 ＜ 市営住宅耐震化事業 ＞ 現在の耐震関係規定に適合しない市営住宅を順次廃止していくにあたり、居住者の住替先住戸の改修及び移転費用を負担するもの ・ 工事請負費 21,500千円 ・ 補償料 1,500千円	80,910	32,560	184,000	△ 103,090
△ 県有料道路通行料金負担軽減事業費 (令和2年9月1日、三才山トンネル無料化)	0	14,600	14,600	△ 14,600
△ リフレッシュロード事業費	0	68,000	100,000	△ 100,000
△ 歩いてみたい城下町まちづくり事業費（社会資本） (令和2年度事業終了)	0	109,440	109,440	△ 109,440
△ 三世代家族支援事業費 (令和2年度事業終了)	0	13,000	13,000	△ 13,000
△ アスベスト飛散防止対策事業費 (令和2年度事業終了)	0	8,750	8,750	△ 8,750
<b>【消防費】 2.2%</b>	<b>2,829,160</b>	<b>2,636,830</b>	<b>2,767,030</b>	<b>62,130</b>
○ 人件費	199,170	205,570	205,570	△ 6,400
○ 負担金 ・ 松本広域連合負担金（消防費）	2,167,240	2,186,980	2,186,980	△ 19,740
○ 消防団員費 ・ 報償費（退職報償金） 31,200千円 退職団員見込（令和2年度 121人→令和3年度 80人）	107,210	133,240	133,240	△ 26,030
○ 単独消防設備等整備事業費 ・ 車両購入費 導入後22年経過した消防団車両を更新するもの	106,180	15,250	15,250	90,930
○ 単独消防施設等整備事業費 建築後30年経過した消防団詰所を改築するもの	161,570	0	130,200	31,370

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設計委託料 10,330千円 [令和3年度] 第12分団(和田)、第13分団(神林)</li> <li>・ 工事請負費 132,580千円 [令和3年度] 第5分団(鎌田)、第24分団(洞)</li> <li>【債務負担行為】</li> <li>・ 第12分団(和田)本部詰所用地購入費 限度額 2,860千円 期間 令和3~4年度</li> </ul>	(債務) 2,860			
<b>【教育費】 49.9%</b>	<b>15,382,840</b>	<b>9,993,670</b>	<b>10,259,790</b>	<b>5,123,050</b>
○ 人件費	2,919,200	2,914,770	2,914,770	4,430
○ 教育振興基本計画策定事業費 基本構想及び第3次教育振興基本計画を策定するもの	2,690	0	3,780	△ 1,090
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画策定委託料 1,310千円</li> </ul>				
○ ICT教育推進事業費	138,340	10,540	14,380	123,960
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手数料(統合型校務支援システム設定) 6,610千円 出席簿管理、通知表作成、保健管理等個別に管理運用しているデータを一元管理、連携するシステムを導入するもの</li> <li>・ ICT教育支援委託料 108,470千円 令和2年度に導入した1人1台端末を活用した授業を円滑に進めるため、市内小中学校へ4校に1人の割合で支援員を配置し(全11名)、ICTを活用した授業の普及・定着・充実を図るもの</li> </ul>				
◎ 校務支援システム負担金 23,260千円 統合型校務支援システムの市内全小中学校の使用料を負担金として支払うもの				
○ 要保護・準要保護児童就学援助事業費(小学校費) 経済的理由により就学が困難な家庭を対象に、教育費の一部を援助するもの	120,010	119,940	119,940	70
○ 授業用校用備品充実整備費(小学校費) ICT機器の配備と、児童用の学習教材を購入するもの	462,200	270,510	279,590	182,610
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話料 28,210千円</li> <li>・ 借上料 350,300千円</li> <li>・ 学校用備品購入費 61,770千円</li> </ul>				
◎ 長寿命化改良事業費(小学校費) 学校施設の延命化を図り、耐力度不足の校舎等については改築を行うもの [全体計画] 令和3年度~令和37年度	48,890	0	0	48,890
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設計委託料 梓川小学校、菅野小学校</li> </ul>				0
◎ 学校トイレ整備事業費(小学校費) 児童の生活環境の改善を図るため、トイレの洋式化、乾式化を行うもの	9,460	0	0	9,460

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
(長寿命化改良工事、改築工事を控える学校を除き、令和5年度までに17校で実施)				
・ 設計委託料 島内小学校、明善小学校、鎌田小学校、開明小学校、寿小学校、中山小学校の計6校				
○ 授業用校用備品充実整備費 (中学校費) ICT機器の配備と、生徒用の学習教材を購入するもの	304,300	211,870	218,160	86,140
・ 電話料 11,370千円				
・ 借上料 233,280千円				
・ 学校用備品購入費 42,940千円				
◎ 長寿命化改良事業費 (中学校費) 学校施設の延命化を図り、耐力度不足の校舎等については改築を行うもの	31,900	0	0	31,900
[全体計画] 令和3年度～令和37年度				0
・ 調査委託料 31,900千円 劣化度調査：高綱中学校 耐力度調査：丸ノ内中学校、開成中学校				
◎ 学校トイレ整備事業費 (中学校費) 生徒の生活環境の改善を図るため、トイレの洋式化、乾式化を行うもの	9,990	0	0	9,990
(長寿命化改良工事、改築工事を控える学校を除き、令和5年度までに9校で実施)				
・ 設計委託料 大野川小中学校、会田中学校、鎌田中学校、女鳥羽中学校、旭町中学校、信明中学校の計6校				
○ 子育て支援施設等利用給付事業費 幼児教育無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度未移行の私立幼稚園等利用者に対し、利用料を給付するもの	196,580	198,450	198,450	△ 1,870
・ 施設利用給付扶助費 192,790千円				
○ 幼稚園管理運営費 (○幼稚園エアコン設置事業費及び○児童生徒保健管理費を統合)	41,980	40,090	40,090	1,890
○ 補助金 (生涯学習課分) 町内公民館整備に対し補助を行い、住民自治に取り組みやすい環境整備を促進するもの	93,070	80,590	115,590	△ 22,520
[令和3年度補助率の見直し等内容]				
・ 一般改修の補助率1/2→2/3				
・ 既存公民館解体補助新設 (補助率1/2 限度額200万円)				
・ 下限額10万円を廃止				
○ あがたの森文化会館管理運営費 ＜ 重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業 153,230千円 ＞ 旧松本高等学校校舎の耐震補強工事を実施するもの	167,590	123,600	135,690	31,900

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
[耐震補強工事] 平成29年度～令和5年度 [外壁塗装工事] 令和3年度～令和5年度 ・工事請負費 136,420千円				
○ 公民館講座事業費 (○単独学級講座事業費から名称変更)	17,100	19,850	19,850	△ 2,750
○ 地区公民館整備事業費 < 里山辺公民館整備事業 487,430千円 > 老朽化が著しく、手狭になっている里山辺公 民館を移転・新築するもの [全体計画] 令和元年度～令和2年度 用地取得 設計 令和2年度～令和3年度 施工 令和4年度 供用開始 [構造等] 鉄筋コンクリート造2階建 約1,107㎡ [総事業費] 約5億5,000万円 ◎備品購入費 13,360千円 ◎監理委託料 9,730千円 ◎ネットワーク構築委託料 3,240千円 ◎工事請負費 460,150千円	487,430	19,160	19,690	467,740
◎ 公民館等長寿命化事業費 松本市個別施設計画に基づき、公民館の中間補修 及び大規模改修により施設の長寿命化を図るもの [全体計画] 令和3年度～令和32年度 [令和3年度事業] < 奈川文化センター夢の森 6,540千円 > ◎設計委託料 6,440千円 ◎調査委託料 (アスベスト) 100千円 < Mウィング 13,800千円 > ◎Mウィング負担金 (実施設計)	20,340	0	0	20,340
○ 旧開智学校校舎保存活用事業費 国宝である旧開智学校校舎の耐震対策工事、消防 防災工事等を実施するもの [全体計画] 令和2年度～令和6年度 [令和3年度事業] ◎ 監理委託料 2,190千円 ◎ 工事請負費 23,580千円 漆喰壁掻き落とし、建具取り外し、仮設設 置、天井紙取り外し	27,960	120	120	27,840
○ 基幹博物館整備事業費 築50年経過した市立博物館を、松本まるごと博 物館の中核施設として、移転・新築するもの [全体計画] 平成29年度～平成30年度 基本設計 平成30年度～令和元年度 実施設計 令和2年度～令和4年度 施工 展示製作 令和5年度 供用開始	3,563,420	822,140	822,140	2,741,280

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
[総事業費] 約90億円 [施設規模] 延床面積7,775㎡、階層3階 高さ17.85m ・ 借上料 20,110千円 ・ 監理委託料 48,180千円 ・ 工事請負費 3,483,520千円 【債務負担行為】 ・ 宝船資料補修整備業務委託料 (債務) 限度額 5,770千円 期間 令和3～4年度 87,750 ・ 初度調弁費 (資料収納棚) 限度額 81,980千円 期間 令和3～4年度 ○ 埋蔵文化財保護事業費 100,340				
< 県町遺跡21次発掘調査事業 (県受託事業) > 3,850千円 > < 県町遺跡22次発掘調査事業 (民間受託事業) > 19,390千円 > ○ 史跡弘法山古墳再整備事業費 26,960 史跡弘法山古墳の適切な保存活用を図るため、必要な調査を大学との連携により実施するもの ・ 報酬 14,000千円 ・ 測量委託料 6,360千円 ・ 科学分析委託料 2,000千円 ◎ 埋蔵文化財資材庫整備事業費 3,180 築63年を超え、老朽化が著しい埋蔵文化財資材庫 (旧中山考古館) を解体撤去するもの ・ 工事請負費 3,030千円 ○ 小笠原氏城館群史跡整備事業費 7,320 井川城跡・林大城・林小城の国史跡指定が完了したことから、保存活用計画を策定し、整備活用を進めていくもの ・ 計画策定委託料 4,710千円 ○ 国庫補助南・西外堀復元事業費 387,350 南・西外堀を史跡松本城に追加指定した上で用地取得し、発掘調査・整備を行うもの ・ 用地購入費 87,240千円 7筆1,064.28㎡ (南外堀2筆、西外堀5筆) ・ 補償料 292,800千円 8件 (南外堀2件、西外堀6件) ○ 美術館管理運営費 101,270 ・ 管理委託料 72,300千円 ○ 美術館大規模改修事業費 1,877,610 開館20周年に向け、老朽化した設備等を改修するもの [全体計画] 平成30年度 基本調査 令和元年度 基本設計 令和2年度 実施設計、令和3年度 施工 令和4年度 4月リニューアルオープン [総事業費] 約19億800万円	145,320	145,320	145,320	△ 44,980
	22,840	22,840	22,840	4,120
	0	0	0	3,180
	0	148,970	148,970	△ 141,650
	113,980	113,980	113,980	273,370
	199,980	199,980	199,980	△ 98,710
	14,740	14,740	14,740	1,862,870

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監理委託料 18,480千円</li> <li>・ 工事請負費 1,850,420千円</li> </ul>				
○ 学校給食センター管理運営費	415,120	422,310	422,310	△ 7,190
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食運搬委託料 62,490千円</li> <li>・ 炊飯加工委託料 81,260千円</li> </ul>				
◎ 学校教育食育推進事業費	3,360	0	0	3,360
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 味覚教育委託料（農林部から移管）</li> <li>子どもの調和のとれた発達を促すため、味覚教育を実施するもの（令和4年度から本格実施）</li> <li>[令和3年度事業]・モデル校での試行実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本格実施用カリキュラム作成</li> <li>・ 本格実施に向けた担い手の育成</li> </ul> </li> </ul>				
○ 学校給食物資購入事業費	1,130,710	1,128,210	1,128,210	2,500
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賄材料費</li> </ul>				
△ 地震防災緊急事業費（小学校費）	0	179,440	179,440	△ 179,440
△ 地震防災緊急事業費（中学校費）	0	88,650	88,650	△ 88,650
△ プール整備事業費（中学校費）	0	0	23,540	△ 23,540
△ 博物館特別展開催事業費	0	3,730	3,730	△ 3,730
<b>【災害復旧費】</b> 皆増	101,000	0	0	101,000
◎ 令和2年度発生道路橋りょう災害復旧事業費 令和2年7月豪雨の被災箇所への復旧工事を行うもの	101,000	0	0	101,000
<b>【公債費】</b> △ 1.2%	9,219,780	9,333,000	9,333,000	△ 113,220
○ 市債償還元金	8,895,990	8,903,170	8,903,170	△ 7,180
○ 市債償還利子	323,690	429,450	429,450	△ 105,760
<b>【諸支出金】</b> △ 6.4%	2,171,980	2,319,540	2,319,540	△ 147,560
○ 繰出金（上下水道事業会計）	1,564,340	1,712,240	1,712,240	△ 147,900
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道事業会計 207,920千円</li> <li>・ 下水道事業会計 1,356,420千円</li> </ul>				
○ 繰出金（病院事業会計）	607,640	607,300	607,300	340
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四賀の里クリニック 33,420千円</li> <li>・ 市立病院 574,220千円</li> <li>（既存ルール分） 473,150千円</li> <li>（政策医療分） 101,070千円</li> </ul>				
<b>【予備費】</b> 31.4%	197,160	150,000	150,000	47,160
○ 予備費	197,160	150,000	150,000	47,160

## (2) 特別会計

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
◎【母子父子寡婦福祉資金貸付金】 皆増	32,870	0	0	32,870
中核市移行に伴い、母子及び父子並びに寡婦福祉法の規定により、松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計を新設するもの				
(歳入)				
○ 一般会計繰入金	11,100	0	0	11,100
うち、事務費分 5,710千円				
事業費分 5,390千円				
○ 貸付金元金収入	10,180	0	0	10,180
○ 貸付金利子収入	10	0	0	10
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付金延滞金	810	0	0	810
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費充当債	10,770	0	0	10,770
貸付金から元金収入を控除した金額の3分の2を 国庫から借り入れるもの				
(歳出)				
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費(事業費分)	26,330	0	0	26,330
・ 母子父子寡婦福祉資金貸付金				
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費(事務費分)	6,540	0	0	6,540
・ 消耗品費 110千円				
・ 印刷費 210千円				
・ 郵送料 260千円				
・ 手数料 60千円				
・ 借上料 5,860千円				
・ システム運用保守委託料 40千円				
【霊園】 18.2%	181,770	153,720	153,720	28,050
(歳入)				
○ 使用料	46,980	48,800	48,800	△ 1,820
・ 中山霊園墓所使用料 37,010千円				
○ 手数料	50,280	50,240	50,240	40
・ 中山霊園墓所手数料 42,510千円				
○ 前年度繰越金	84,510	54,680	54,680	29,830
(歳出)				
○ 人件費	12,080	13,390	13,390	△ 1,310
○ 松本地区霊園管理費	39,910	40,220	40,220	△ 310
・ 管理委託料 31,000千円				
中山霊園、蟻ヶ崎霊園、並柳霊園指定管理料				
○ 中山霊園ユニバーサルデザイン化事業費	50,520	26,050	26,050	24,470
・ 工事請負費				
園内管理用道路を改修し一般利用者向けとするもの				
○ 合葬式墓地整備事業費	3,030	3,800	3,800	△ 770
○ 墓所補修整備事業費	10,550	8,700	8,700	1,850
○ 中山霊園第3次造成事業費	140	9,680	9,680	△ 9,540

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後	
	令和3年度	令和2年度			
		当初予算額	6月補正後		
○ 墓地管理台帳整備事業費	1,710	1,710	1,710	0	
○ 不明墓所整理事業費	480	220	220	260	
◎ 中山霊園マレットゴルフ場整備事業費 ・ 工費請負費 マレットゴルフ場の丸太布設工事	1,270	0	0	1,270	
○ 公債費	1,520	1,520	1,520	0	
○ 予備費	58,300	46,240	46,240	12,060	
<b>【地域排水施設事業】</b> 0.4%	93,220	92,890	92,890	330	
(歳入)					
○ 合併処理浄化槽使用料	44,680	44,680	44,680	0	
○ 一般会計繰入金	48,520	48,190	48,190	330	
(歳出)					
○ 特定地域生活排水事業費 ・ 浄化槽維持管理業務委託料 47,730千円	58,980	58,470	58,470	510	
○ 公債費	34,240	34,420	34,420	△ 180	
<b>【国民健康保険（事業勘定）】</b> 4.1%	23,940,980	22,997,740	22,997,740	943,240	
(単位：人、千円)					
	項目	R3当初 A	R2.6月 補正後 B	増減 C=A-B	増減率 D=C/B
	被保険者数	47,923	48,077	△ 154	△ 0.3%
	一般	47,923	48,077	△ 154	△ 0.3%
	退職	0	0	0	0.0%
	世帯数	31,123	30,879	244	0.8%
	保険税	4,788,790	4,986,190	△ 197,400	△ 4.0%
	一般	4,788,280	4,984,000	△ 195,720	△ 3.9%
	退職	510	2190	△ 1,680	△ 76.7%
	給付費	16,831,930	16,186,340	645,590	4.0%
(歳入)					
○ 国民健康保険税		4,788,790	4,986,190	4,986,190	△ 197,400
○ 県補助金		17,049,680	16,293,860	16,293,860	755,820
・ 保険給付費等交付金（普通交付金） 16,696,900千円					
・ 保険給付費等交付金（特別交付金） 352,780千円					
○ 一般会計繰入金		1,411,490	1,397,950	1,397,950	13,540
・ 保険基盤安定繰入金（保険税軽減分） 652,980千円					
・ 保険基盤安定繰入金（保険者支援分） 426,750千円					
・ 職員給与費等繰入金 160,250千円					
・ 出産育児一時金等繰入金 53,760千円					
・ 財政安定化支援事業繰入金 96,500千円					
・ 後期高齢者医療事業繰入金 16,740千円					

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
・ 福祉医療費給付事業繰入金 4,510千円				
○ 前年度繰越金	624,380	234,840	234,840	389,540
△ 国庫補助金	0	18,200	18,200	△ 18,200
・ 社会保障・税番号制度システム整備費補助金				
(歳 出)				
○ 総務費	150,820	163,420	163,420	△ 12,600
○ 保険給付費	16,831,930	16,186,340	16,186,340	645,590
・ 一般被保険者療養給付費				
14,280,960千円				
・ 一般被保険者療養費 126,670千円				
・ 一般被保険者高額療養費 2,242,990千円				
・ 一般被保険者高額介護合算療養費				
2,300千円				
・ 出産育児一時金 80,640千円				
・ 葬祭費 14,450千円				
・ 結核精神給付金 39,380千円				
○ 国民健康保険事業費納付金	6,092,560	5,973,170	5,973,170	119,390
・ 一般被保険者医療給付費分 4,162,740千円				
・ 一般被保険者後期高齢者支援金等分				
1,401,060千円				
・ 介護納付金分 517,300千円				
・ 退職被保険者等過年度精算分 11,070千円				
○ 保健事業費	259,390	270,140	270,140	△ 10,750
・ 特定健康診査等事業費 174,180千円				
30～39歳の若年層の特定健診を実施するもの				
・ データヘルス計画推進事業費 19,690千円				
医療費の適正化と糖尿病等の重症化を予防する ため、レセプト情報や健診データを活用し、 受診勧奨や多剤通知を行うもの(糖尿病性腎 症重症化予防事業費と統合)				
・ 疾病予防費 46,650千円				
○ 諸支出金	56,650	56,670	56,670	△ 20
○ 予備費	548,930	347,300	347,300	201,630
【国民健康保険(直診勘定)】 19.0%	77,890	65,460	65,460	12,430
(歳 入)				
○ 診療収入	44,210	44,660	44,660	△ 450
○ 繰入金	18,730	18,850	18,850	△ 120
・ 一般会計繰入金 7,060千円				
・ へき地運営費分 11,670千円				
◎ 過疎対策事業債	13,000	0	0	13,000
奈川診療所施設整備事業				
(歳 出)				
○ 人件費	25,640	25,660	25,660	△ 20
○ 一般事務費	23,640	23,270	23,270	370



原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後	
	令和3年度	令和2年度			
		当初予算額	6月補正後		
【介護保険】	△ 0.1%	22,904,510	22,915,990	22,915,990	△ 11,480

(単位：千円)

介護保険特別会計	R3当初 A	R2当初 B	当初の増減額 C=A-B	増減率 D=C/B
歳入				
保険料	4,502,090	4,517,300	△ 15,210	△ 0.3%
使用料及び手数料	920	970	△ 50	△ 5.2%
国庫支出金	5,789,050	5,546,550	242,500	4.4%
支払基金交付金	5,994,320	5,989,240	5,080	0.1%
県支出金	3,243,020	3,234,880	8,140	0.3%
財産収入	920	610	310	50.8%
繰入金	3,360,600	3,613,030	△ 252,430	△ 7.0%
事務費充当分	209,200	217,530	△ 8,330	△ 3.8%
介護給付費分	2,664,580	2,662,410	2,170	0.1%
地域支援事業分	192,430	245,180	△ 52,750	△ 21.5%
基金繰入金	63,520	259,010	△ 195,490	△ 75.5%
保険料軽減分	230,870	228,900	1,970	0.9%
諸収入	13,590	13,410	180	1.3%
計	22,904,510	22,915,990	△ 11,480	△ 0.1%

(単位：人)

項目	実績値			計画値			
	H29	H30	R元	R2計画 A	R2実績	差 B-A	R3計画
					(9月時点) B		
第1号被保険者	65,983	66,318	66,740	66,486	66,885	399	67,151
認定者数	12,411	12,489	12,700	12,422	12,748	326	13,048
認定率	18.8%	18.8%	19.0%	18.7%	19.1%	0.4%	19.4%

保険料の推移 (単位：円)

第6期	第7期	第8期
5,694	5,890	5,890

(歳入)

○ 保険料	4,502,090	4,517,300	4,517,300	△ 15,210
・ 現年度分特別徴収保険料	4,144,670千円			
・ 現年度分普通徴収保険料	346,450千円			
・ 滞納繰越分普通徴収保険料	10,970千円			
○ 国庫負担金	3,877,300	3,882,980	3,882,980	△ 5,680
保険給付費の20%、ただし施設等給付費は15%				
○ 国庫補助金	1,911,750	1,663,570	1,663,570	248,180
・ 調整交付金	1,496,350千円			
保険給付費等の5%相当				
・ 地域支援事業交付金	176,900千円			
介護予防・日常生活支援総合事業費の20%				
・ 地域支援事業交付金	163,740千円			
介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業費の38.5%				
・ 保険者機能強化推進交付金	35,910千円			
第1号被保険者数及び評価指標により全市町村で				

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
按分するもの				
◎ 介護保険保険者努力支援交付金 38,850千円 第1号被保険者数及び評価指標により全市町村で 按分するもの				
○ 支払基金交付金	5,994,320	5,989,240	5,989,240	5,080
・ 介護給付費交付金 5,265,960千円 第2号被保険者保険料、保険給付費の27%				
・ 地域支援事業支援交付金 238,820千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の27%				
○ 県支出金	3,243,020	3,234,880	3,234,880	8,140
・ 介護給付費負担金 2,800,190千円 保険給付費の12.5%、ただし施設等給付費は 17.5%				
・ 地域支援事業交付金 110,560千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の12.5%				
・ 地域支援事業交付金 81,870千円 介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域 支援事業費の19.25%				
○ 一般会計繰入金	3,297,080	3,354,020	3,354,020	△ 56,940
・ 介護給付費繰入金 2,664,580千円 保険給付費の12.5%				
・ 地域支援事業繰入金 110,560千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の12.5%				
・ 地域支援事業繰入金 81,870千円 介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支 援事業費の19.25%				
・ 事務費繰入金 209,200千円				
・ 低所得者保険料軽減繰入金 230,870千円				
○ 介護保険給付準備基金繰入金	63,520	259,010	259,010	△ 195,490
(歳 出)				
○ 総務管理費	18,520	6,450	6,450	12,070
○ 徴収費	24,670	24,240	24,240	430
○ 介護認定審査会費	167,270	187,960	187,960	△ 20,690
○ 介護サービス等諸費	19,503,590	19,425,630	19,425,630	77,960
第8期計画施策反映(下記各種介護サービス費も同様)				
○ 介護予防サービス等諸費	732,040	733,270	733,270	△ 1,230
○ 高額介護サービス等費	473,720	438,960	438,960	34,760
○ 高額医療合算介護サービス等費	119,040	63,980	63,980	55,060
○ 特定入所者介護サービス等費	466,800	616,450	616,450	△ 149,650
○ 介護予防・日常生活支援総合事業費	884,520	909,600	909,600	△ 25,080
○ 包括的支援事業・任意事業費	483,020	478,930	478,930	4,090
< 地域包括支援センター委託 252,420千円 > 令和元年度に地域包括支援センターの業務を 全て委託化				
[ 権利擁護事業 60,000千円 ]				
[ 包括的・継続的ケアマネジメント事業 72,420千円 ]				

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
[ 総合相談事業 60,000千円] [ 生活支援体制整備事業等 60,000千円] < 第2層生活支援コーディネーター配置事業 87,870千円 > 地区における生活支援体制を推進するため、 第2層生活支援コーディネーターを配置するもの (令和3年度新規8地区、計24地区に配置)				
<b>【農業集落排水事業】</b> <span style="float:right">△ 0.1%</span>	105,110	105,240	105,240	△ 130
<b>(歳入)</b> ○ 農業集落排水事業費県補助金 安曇島々地区汚水処理施設機能強化事業 ○ 一般会計繰入金 ◎ 消費税及び地方消費税還付金 ○ 農業集落排水施設整備事業費充当債 ◎ 過疎対策事業債 安曇島々地区及び大野田地区汚水処理施設機能 強化事業(上記2市債)	23,820 41,130 140 13,600 13,600	24,000 47,290 0 21,100 0	24,000 47,290 0 21,100 0	△ 180 △ 6,160 140 △ 7,500 13,600
<b>(歳出)</b> ○ 安曇地区施設改良費 ・ 設計委託料 3,300千円 安曇島々地区及び大野田地区汚水処理施設機能 強化事業設計業務 ・ 工事請負費 47,850千円 安曇島々地区汚水処理場機能強化工事 ○ 公債費	51,350 30,060	50,420 30,000	50,420 30,000	930 60
<b>【公設地方卸売市場】</b> <span style="float:right">△ 7.8%</span>	463,040	502,320	502,320	△ 39,280
<b>(歳入)</b> ○ 市場施設使用料 ○ 市場売上高使用料 ○ 一般会計繰入金 ◎ 消費税及び地方消費税還付金	327,970 50,130 83,010 1,850	348,540 49,910 103,790 0	348,540 49,910 103,790 0	△ 20,570 220 △ 20,780 1,850
<b>(歳出)</b> ○ 人件費 ○ 市場一般管理費 ・ 指定管理委託料 217,300千円 集中管理システムの更新を実施 ・ 消費税及び地方消費税 3,150千円 ・ 一般会計繰出金 188,020千円 ○ 市場施設管理費 ◎ 修繕料 11,030千円 中央監視システムR S更新	9,260 410,380 35,040	9,270 350,290 92,020	9,270 350,290 92,020	△ 10 60,090 △ 56,980



主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
【松本城】 <span style="float:right">△ 25.0%</span>	677,010	717,650	902,850	△ 225,840
(歳入)				
○ 松本城観覧料 観覧者数 782,015人→480,162人 (△38.6%)	311,330	391,310	391,310	△ 79,980
○ 駐車場使用料 ・ 開智駐車場 35,720千円 ・ 臨時多目的広場 3,800千円	39,520	49,760	49,760	△ 10,240
○ 売店商品売上収入	109,560	180,670	180,670	△ 71,110
○ 国宝重要文化財等保存整備費補助金 ＜ 黒門・太鼓門耐震対策事業 3,740千円 ＞ ＜ 天守防災対策事業（発掘調査） 960千円 ＞	4,700	15,570	15,570	△ 10,870
○ 文化財保護事業費補助金 ＜ 黒門・太鼓門耐震対策事業 ＞	220	570	4,770	△ 4,550
○ 一般会計繰入金 松本城公園に係る経費の1/2（ルール分）	32,220	33,140	33,140	△ 920
○ 松本城施設整備基金繰入金 ＜ 松本城南・西外堀復元事業 137,600千円 ＞ ＜ 国宝松本城天守耐震対策基本計画策定業務 32,890千円 ＞ ＜ 黒門・太鼓門耐震対策事業 3,520千円 ＞	176,740	43,840	112,670	64,070
△ 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金	0	0	112,170	△ 112,170
(歳出)				
○ 人件費	132,190	135,730	135,730	△ 3,540
○ 事務管理費	80,330	90,740	90,740	△ 10,410
○ 天守管理費 ・ 天守入口管理等委託料 78,800千円	81,940	81,850	81,850	90
○ 庭園・公園管理費	26,260	25,880	25,880	380
○ 観光宣伝費	20,430	21,960	21,960	△ 1,530
○ 施設整備事業費 ＜ 松本城公園藤棚改修工事 4,330千円 ＞ ・ 営繕工事費 ＜ 松本城公園・本丸庭園トイレ改修工事 6,730千円 ＞ 松本城公園等にあるトイレの洋式化（10穴） 及び自動洗浄機付き便座の設置（27カ所） ・ 営繕工事費	19,740	10,570	10,570	9,170
○ 堀浄化対策事業費 浚渫工法検討実証実験の終了	7,640	46,320	46,320	△ 38,680
○ 松本城世界遺産推進事業費 松本城世界遺産推進事業費（一般会計）への繰出金	5,040	10,030	10,030	△ 4,990
○ 国庫補助松本城史跡整備事業費 ＜ 黒門・太鼓門耐震対策事業 ＞ 従来、単独で実施していた事業の内、太鼓門	7,480	23,000	23,000	△ 15,520

原則、100万円以上及び増減の大きなものを掲載

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額			比較 6月補正後
	令和3年度	令和2年度		
		当初予算額	6月補正後	
耐震対策事業へ国庫補助を取り込み、実施するもの ・設計委託料 [令和3年度] 太鼓門耐震対策工事実施設計 [令和4年度～令和5年度] 耐震工事				
○ 単独松本城史跡整備事業費 黒門・太鼓門耐震対策事業を国庫補助事業へ	1,770	9,350	9,350	△ 7,580
○ 南・西外堀復元事業費 南・西外堀復元事業（一般会計）への繰出金	137,600	16,350	16,350	121,250
○ 国宝松本城天守耐震対策事業費 平成26年度～平成28年度に実施した耐震診断結果を基に、耐震補強内容の検討を行い、補強工事を実施するもの ・ 調査委託料 3,620千円 ・ 計画策定委託料 29,270千円 [令和元年度～令和4年度] 耐震対策基本計画 [令和5年度～令和6年度] 基本設計 [令和7年度] 実施設計 [令和8年度～] 耐震工事	33,700	19,560	64,540	△ 30,840
○ 売店管理運営費	70,910	114,160	114,160	△ 43,250
○ 各種行事運営費	27,080	28,470	28,470	△ 1,390
○ 予備費	18,910	81,390	81,390	△ 62,480

## (3) 企業会計

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和3年度	令和2年度	
【水道事業】 2.4%	8,494,860	8,295,020	199,840
収益的収支 (単位：千円)			
区 分	令和3年度	令和2年度	増減額
水道事業収益	5,467,440	5,549,510	△ 82,070
水道事業費用	5,228,950	5,332,600	△ 103,650
損益(税控除後)	35,120	37,430	△ 2,310
利益剰余金年度末残高	3,409,650	3,388,810	20,840
資本的収支 (単位：千円)			
区 分	令和3年度	令和2年度	増減額
資本的収入	1,025,680	1,014,990	10,690
資本的支出	3,265,910	2,962,420	303,490
補てん財源充当額	2,240,230	1,947,430	292,800
(収益的収支)			
(収 入)			
○ 水道料金	4,551,950	4,571,480	△ 19,530
・ 有収水量 25,451千m <sup>3</sup> → 25,442千m <sup>3</sup> △9千m <sup>3</sup>			
○ 受託工事収益	25,350	24,570	780
・ 断水操作手数料 550千円			
・ 給水装置設計審査、工事完了検査手数料 23,550千円			
○ 分担金	42,100	34,490	7,610
・ 給水装置分担金(新設分・変更分)			
○ 負担金	214,200	253,960	△ 39,760
・ 下水道使用料徴収事務負担金 151,810千円			
・ 他事業関連給水管取替工事負担金 29,250千円			
・ 消火栓維持管理費一般会計負担金 13,440千円			
○ 売電事業収益	22,140	22,980	△ 840
・ 寿配水地小水力発電売電収益			
○ 一般会計補助金	27,700	31,800	△ 4,100
・ 統合簡易水道建設企業債利子負担金 24,370千円			
・ 児童手当負担金 3,330千円			
○ 長期前受金戻入	564,630	595,120	△ 30,490
(支 出)			
○ 原水及び浄水費手数料	1,670	1,690	△ 20
・ 水質検査等手数料(放射性物質・クリプトスポリジウム等直営による水質検査51項目以外) 1,660千円			
○ 送水費委託料	238,980	234,020	4,960
・ 水運用監視制御及び施設維持管理委託料 211,200千円			
○ 送水費受水費	1,123,270	1,123,240	30
・ 松塩水道用水受水費 1,123,080千円			

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和3年度	令和2年度	
○ 配水費委託料	40,070	33,780	6,290
◎ 上水道施設情報管理システム構築委託料 6,000千円			
○ 漏水防止費委託料	217,480	216,240	1,240
・ 漏水調査委託料 17,190千円			
・ 老朽給水管取替委託料 200,000千円			
○ 漏水防止費工事請負費	166,300	149,200	17,100
○ 業務費手数料	28,560	27,360	1,200
・ 料金収納手数料 28,450千円			
○ 業務費委託料	207,940	207,260	680
・ 検針、料金徴収等業務委託料 194,110千円			
○ 総係費退職給付費	39,490	76,000	△ 36,510
○ 総係費貸倒引当金繰入額	6,680	7,090	△ 410
○ 減価償却費	2,031,230	1,994,400	36,830
○ 資産減耗費	31,520	39,210	△ 7,690
○ 売電事業費用	11,400	10,120	1,280
○ 企業債利息	129,580	151,900	△ 22,320
(資本的収支)			
(収入)			
○ 企業債	726,300	684,100	42,200
○ 工事負担金	103,050	113,660	△ 10,610
・ 配水管改良工事費負担金 97,840千円			
○ 国庫補助金	3,600	26,030	△ 22,430
・ 生活基盤施設耐震化等交付金(交付率1/3)			
○ 一般会計出資金	180,230	178,960	1,270
・ 統合簡易水道建設企業債償還金負担金			
(支出)			
○ 改良費委託料	247,300	98,960	148,340
・ 管路耐震化調査設計委託料 14,840千円			
・ 配水地耐震化調査設計委託料 60,270千円			
◎ 島内第2水源地送水ポンプ設備更新工事監理委託料 4,830千円			
【債務負担行為】 (債務)			
限度額 5,800千円 期間 令和3年度～4年度 5,800			
◎ 美鈴湖系設備改良工事設計委託料 39,650千円			
◎ 梓川地区小室系機能診断・整備計画委託料 27,110千円			
○ 送水設備改良費	254,350	78,240	176,110
◎ 島内第2水源地送水ポンプ設備更新工事費 210,490千円			
【債務負担行為】 (債務)			
限度額 161,880千円 期間 令和3年度～4年度 161,880			
・ 波田地区低区配水地送水管改良工事費 13,200千円			

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較																				
	令和3年度	令和2年度																					
○ 配水設備改良費	1,407,830	1,697,040	△ 289,210																				
・ 道路改良事業等関連配水管改良工事費 258,460千円																							
・ 藤井減圧槽耐震補強工事費 80,370千円																							
[事業年度] 令和2年度～令和3年度																							
[総事業費] 163,630千円																							
・ 茶臼山配水地耐震補強工事費 98,640千円																							
[事業年度] 令和2年度～令和3年度																							
[総事業費] 197,340千円																							
・ 岡田第2配水地耐震補強工事費 128,490千円																							
[事業年度] 令和2年度～令和3年度																							
[総事業費] 335,500千円																							
◎ 並柳第1配水地耐震補強工事費 94,600千円																							
◎ 四賀地区大沢減圧槽改修工事費 62,400千円																							
・ 配水本管耐震化工事費 306,230千円																							
・ 老朽配水管改良工事費 219,450千円																							
・ 配水管等布設替工事費 82,670千円																							
○ 浄水設備改良費	459,060	196,290	262,770																				
・ 波田地区遠方監視制御装置等更新工事費 176,360千円																							
[事業年度] 令和元年度～令和3年度																							
[総事業費] 300,300千円																							
○ 営業設備費	19,740	42,670	△ 22,930																				
・ 水質検査機器等購入費 3,190千円																							
・ 公用車両購入費 9,320千円																							
○ 庁舎設備費	21,050	15,690	5,360																				
◎ 庁舎改修計画・劣化調査委託料 3,470千円																							
○ 企業債償還金	734,650	715,200	19,450																				
<b>【下水道事業】</b>	<b>△ 0.4%</b>	<b>12,432,780</b>	<b>12,485,760</b>	<b>△ 52,980</b>																			
収益的収支 (単位：千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増 減 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道事業収益</td> <td>7,318,870</td> <td>7,291,080</td> <td>27,790</td> </tr> <tr> <td>下水道事業費用</td> <td>6,527,220</td> <td>6,667,850</td> <td>△ 140,630</td> </tr> <tr> <td>損益(税控除後)</td> <td>682,270</td> <td>560,470</td> <td>121,800</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金年度末残高</td> <td>5,355,860</td> <td>4,949,310</td> <td>406,550</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額	下水道事業収益	7,318,870	7,291,080	27,790	下水道事業費用	6,527,220	6,667,850	△ 140,630	損益(税控除後)	682,270	560,470	121,800	利益剰余金年度末残高	5,355,860	4,949,310	406,550
区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額																				
下水道事業収益	7,318,870	7,291,080	27,790																				
下水道事業費用	6,527,220	6,667,850	△ 140,630																				
損益(税控除後)	682,270	560,470	121,800																				
利益剰余金年度末残高	5,355,860	4,949,310	406,550																				
資本的収支 (単位：千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増 減 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資本的収入</td> <td>3,065,770</td> <td>3,088,820</td> <td>△ 23,050</td> </tr> <tr> <td>資本的支出</td> <td>5,905,560</td> <td>5,817,910</td> <td>87,650</td> </tr> <tr> <td>補てん財源充当額</td> <td>2,839,790</td> <td>2,729,090</td> <td>110,700</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額	資本的収入	3,065,770	3,088,820	△ 23,050	資本的支出	5,905,560	5,817,910	87,650	補てん財源充当額	2,839,790	2,729,090	110,700				
区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 額																				
資本的収入	3,065,770	3,088,820	△ 23,050																				
資本的支出	5,905,560	5,817,910	87,650																				
補てん財源充当額	2,839,790	2,729,090	110,700																				
(収益的収支)																							
(収 入)																							

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和3年度	令和2年度	
○ 下水道使用料 ・ 有収水量 26,719千m <sup>3</sup> → 26,811千m <sup>3</sup> 92千m <sup>3</sup> 増	5,258,440	5,280,390	△ 21,950
○ 一般会計負担金	407,270	434,360	△ 27,090
○ 売電事業収益 ・ 両島浄化センター消化ガス発電売電収益	79,850	88,580	△ 8,730
○ 長期前受金戻入	1,563,000	1,476,660	86,340
(支 出)			
○ 管渠費工事請負費 ・ マンホール鉄蓋取替調整工事費 40,000千円 ・ 管路施設補修工事費 10,180千円	52,880	59,000	△ 6,120
○ 浄化センター費 (宮淵、両島、四賀、上高地、波田)	1,321,680	1,450,060	△ 128,380
○ 業務費負担金 ・ 下水道使用料徴収事務負担金	151,810	162,540	△ 10,730
○ 総係費退職給付費	50,200	30,930	19,270
○ 総係費貸倒引当金繰入額	9,210	9,980	△ 770
○ 減価償却費	3,536,270	3,486,290	49,980
○ 資産減耗費	71,790	29,960	41,830
○ 流域下水道維持管理負担金	107,270	105,810	1,460
○ 売電事業費用	53,140	35,330	17,810
○ 企業債利息	435,030	531,100	△ 96,070
(資本的収支)			
(収 入)			
○ 企業債	1,513,500	1,220,100	293,400
○ 国庫補助金 社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金 ・ 公共下水道事業費交付金 (交付率1/2～) 370,800千円 ・ 雨水渠整備事業費交付金 (交付率1/2) 57,300千円	428,100	542,410	△ 114,310
○ 一般会計負担金	949,150	1,067,120	△ 117,970
○ 受益者負担金	22,090	25,340	△ 3,250
○ 工事負担金	109,980	141,810	△ 31,830
○ 基金取崩収入	40,650	87,300	△ 46,650
(支 出)			
○ 補助公共汚水渠建設費 ・ 筑摩汚水幹線整備設計委託料 15,000千円 ・ 筑摩汚水幹線整備工事費 110,000千円 [事業年度] 令和2年度～令和3年度 [総事業費] 319,000千円	125,150	140,000	△ 14,850
○ 補助公共雨水渠建設費 ・ 雨水渠建設費負担金	114,500	421,210	△ 306,710

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当 初 予 算 額		比 較
	令和3年度	令和2年度	
○ 単独公共污水渠建設費	289,390	455,860	△ 166,470
◎ 筑摩污水幹線整備工事費 20,000千円			
・ 中段幹線バイパス管整備工事費 61,370千円			
・ 他事業関連污水渠建設費 143,030千円			
○ 単独公共処理場建設費	243,000	19,400	223,600
◎ 両島浄化センター消化槽建設土木工事費			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 631,000千円 期間 令和3年度～4年度	631,000		
○ 補助污水渠改良事業費	717,700	723,230	△ 5,530
・ 渚中継ポンプ場改築設計委託料 11,000千円			
・ 管渠調査設計委託料 (改築、耐震化)			
	15,700千円		
・ 管渠改築、耐震化工事費 665,290千円			
(合流区域、中段幹線、丸の内幹線 他)			
・ 管渠施工監理委託料 (改築、耐震化) 16,820千円			
○ 補助処理場改良事業費	679,400	367,450	311,950
・ 宮渚浄化センター改築、耐震化工事委託料			
汚泥処理設備他改築・耐震化工事委託料			
	462,000千円		
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 1,373,000千円 期間 令和3年度～4年度	1,373,000		
・ 両島浄化センター改築、耐震化工事委託料			
汚泥棟、塩素混和池耐震化工事委託料			
	60,000千円		
[事業年度] 令和2年度～令和3年度			
[総事業費] 81,000千円			
汚泥処理設備他改築・耐震化工事委託料			
	157,400千円		
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 492,800千円 期間 令和3年度～4年度	492,800		
○ 単独污水渠改良事業費	521,670	152,930	368,740
・ 管渠調査設計委託料 (改築、耐震化)			
	34,540千円		
・ 管渠改築、耐震化工事費 471,630千円			
(合流区域、安原地区、蛇川幹線 他)			
○ 単独処理場改良事業費	12,430	199,510	△ 187,080
○ 受益者負担金徴収費	17,270	17,120	150
○ 企業債償還金	3,077,800	3,209,200	△ 131,400

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較	
	令和3年度	令和2年度		
【病院事業】	△ 1.7 %	5,771,040	5,872,090	△ 101,050

令和3年度予算のポイント：市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応と経営改革の推進

- ・ 感染症管理区域の設置（陽性患者用6床、疑い患者用4床、前室9床の合計19床の通年確保を想定）
- ・ 入院収益、外来収益の減少（△319,470千円）
- ・ 国県補助金（病床確保料）（+233,230千円）
- ・ 給与費の削減（△102,060千円）
- ・ 病院建設課の設置（1名→3名）

## 収益的収支

(単位：千円)

区分	R3年度予算額	R2年度予算額	増減額
病院事業収益	5,338,560	5,423,490	△ 84,930
病院分	5,078,800	5,159,880	△ 81,080
診療所分	259,760	263,610	△ 3,850
病院事業費用	5,190,070	5,322,260	△ 132,190
病院分	4,930,490	5,058,840	△ 128,350
診療所分	259,580	263,420	△ 3,840
損益(税控除後)	148,490	101,230	47,260
病院分	148,310	101,040	47,270
診療所分	180	190	△ 10

## 資本的収支

(単位：千円)

区分	R3年度予算額	R2年度予算額	増減額
資本的収入	390,860	387,900	2,960
病院分	380,080	374,700	5,380
診療所分	10,780	13,200	△ 2,420
資本的支出	580,970	549,830	31,140
病院分	566,770	534,330	32,440
診療所分	14,200	15,500	△ 1,300
補てん財源充当額	190,110	161,930	28,180
病院分	186,690	159,630	27,060
診療所分	3,420	2,300	1,120

## (収益的収支)

## (収 入)

○ 入院収益	2,482,740	2,695,820	△ 213,080
・ 年間患者数 67,525人 → 60,225人 (185人/日) (165人/日)			
・ 入院単価 39,923円 → 41,224円			
○ 外来収益	1,297,320	1,403,710	△ 106,390
・ 年間患者数 91,471人 → 82,490人 (251人/日) (226人/日)			
・ 外来単価 15,346円 → 15,727円			
○ その他医業収益	432,270	439,590	△ 7,320
・ 室料差額収益、医療相談収益（人間ドック他）他			
○ 他会計負担金	374,790	374,600	190
・ 一般会計負担金 371,790千円			
・ 国保会計繰入金（国保調整交付金：保健事業分） 3,000千円			

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和3年度	令和2年度	
○ 補助金	237,610	9,150	228,460
・ 臨床研修費等補助金	3,010千円		
・ 産科医等確保支援事業補助金	930千円		
・ 看護職員確保対策事業補助金	310千円		
・ 国保診療施設医師定着化助成事業補助金	130千円		
◎ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (病床確保料)	233,230千円		
○ 長期前受金戻入	167,880	150,740	17,140
○ 訪問看護事業収益	51,690	48,310	3,380
利用者数 86人 年間延訪問回数 5,000回			
○ 診療所医業収益 (四賀の里クリニック分)	225,380	217,610	7,770
・ 外来収益	207,400千円		
年間患者数 13,250人 → 13,210人 (55人/日) (55人/日)			
外来単価 15,046円 → 15,700円			
・ その他医業収益	17,980千円		
○ 診療所医業外収益 (四賀の里クリニック分)	34,380	46,000	△ 11,620
・ 一般会計負担金	32,100千円		
(支 出)			
○ 病院医業費用	4,840,720	4,966,980	△ 126,260
・ 給与費	3,126,320千円 → 3,022,380千円		
・ 材料費	814,110千円 → 777,570千円		
・ 経費	741,330千円 → 744,130千円		
・ 減価償却費	262,220千円 → 275,680千円		
○ 病院医業外費用	41,600	45,580	△ 3,980
・ 企業債利息	25,300千円		
○ 訪問看護事業営業費用	47,160	45,270	1,890
・ 給与費	41,600千円 → 43,480千円		
○ 診療所医業費用 (四賀の里クリニック分)	258,760	262,620	△ 3,860
・ 給与費	114,880千円 → 115,450千円		
・ 材料費	106,440千円 → 100,850千円		
・ 経費	32,960千円 → 32,820千円		
・ 減価償却費	8,190千円 → 9,490千円		
○ 診療所医業外費用 (四賀の里クリニック分)	820	800	20
(資本的収支)			
(収 入)			
○ 企業債	184,360	193,700	△ 9,340
うち診療所分	9,460千円		
○ 一般会計負担金	203,750	191,500	12,250
うち診療所分	1,320千円		
○ 国保会計繰入金 (国保調整交付金：施設整備分)	2,750	2,700	50

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和3年度	令和2年度	
(支 出)			
○ 建設改良費	189,780	198,700	△ 8,920
・ 医療機器購入費	159,940千円		
うち診療所分	9,460千円		
・ 器械備品購入費	5,310千円		
うち診療所分	2,100千円		
・ 病院改修工事費	24,530千円		
○ 病院建設事業費	28,790	9,260	19,530
・ 給与費			
○ 企業債償還金	361,800	338,270	23,530
うち診療所分	2,640千円		

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較		
	令和3年度	令和2年度			
【上高地観光施設事業】	△ 3.4 %	431,590	446,670	△ 15,080	
収益的収支 (単位：千円)					
区 分	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額		
観光施設事業収益	388,380	416,470	△ 28,090		
観光施設事業費用	385,440	411,290	△ 25,850		
損益(税控除後)	2,940	5,180	△ 2,240		
利益剰余金年度末残高	△ 116,460	△ 47,830	△ 68,630		
資本的収支 (単位：千円)					
区 分	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額		
資本的収入	4,700	4,500	200		
資本的支出	46,150	35,380	10,770		
補てん財源充当額	41,450	30,880	10,570		
(収益的収支)					
(収 入)					
○ 営業収益			386,140	414,230	△ 28,090
・ 上高地アルペンホテル収益	184,690千円				
・ 上高地食堂収益	128,130千円				
・ 徳沢ロッヂ収益	67,260千円				
・ 焼岳小屋収益	6,060千円				
○ 営業外収益			2,240	2,240	0
・ 受取利息及び配当金	10千円				
・ 長期前受金戻入	2,220千円				
・ 雑収益	10千円				
(支 出)					
○ 営業費用			365,370	391,160	△ 25,790
・ 上高地アルペンホテル経営費	153,710千円				
・ 上高地食堂経営費	112,930千円				
・ 徳沢ロッヂ経営費	47,640千円				
・ 焼岳小屋経営費	10,530千円				
・ 総係費	7,710千円				
・ 減価償却費	32,850千円				
○ 営業外費用			19,070	19,130	△ 60
・ 支払利息及び企業債取扱諸費	1,420千円				
・ 消費税及び地方消費税	17,650千円				
○ 予備費			1,000	1,000	0

(単位：千円)

主 な 内 容 (◎及び○は新規)	当初予算額		比較
	令和3年度	令和2年度	
(資本的収支)			
(収入)			
○企業債	4,700	4,500	200
・その他観光事業債			
上高地アルペンホテル外壁(石垣)改修工事			
(支出)			
○建設改良費	4,770	4,500	270
・工事請負費			
上高地アルペンホテル外壁(石垣)改修工事			
○企業債償還金	41,380	30,880	10,500
・企業債償還金			